

令和8年度

志木の教育

志木市教育委員会

志木市教育大綱

(令和 8 年度～令和 17 年度)

■基本理念

次代を担うたくましい志木っ子と 地域を支える市民を育む教育

次代を担う子どもたちが、社会の激しい変化の中でも自立し、夢を持って元気に成長できるよう、一人ひとりの可能性を伸ばし、豊かな人間性と新しい時代を生き抜く力を家庭や地域とともに育みます。

すべての市民が心豊かで生きがいのある人生を過ごせるよう、生涯学習の充実や、地域文化の振興及びスポーツの推進を図ります。

■基本方針

1 確かな学力と健やかな体、そして新しい時代を生き抜く力の育成

小中一貫教育を全小中学校で展開し、義務教育の 9 年間、切れ目のない教育活動を行うことで、学力・体力の向上を目指すとともに、主体的に課題を発見し、解決方法を考え、自らの可能性を伸ばすことのできるたくましい志木っ子を育成します。

また、新しい時代を生き抜く力を育むため、多くの人々との交流を通じて、それぞれの多様な個性を認め、他者を思いやることができる豊かな心や、高度化する情報社会において、正しい情報を見抜き活用する力を育成します。

2 一人ひとりの可能性を伸ばす質の高い教育の推進

子どもたちの発達段階や特性に応じた、一人ひとりの可能性を伸ばす質の高い教育を推進します。

また、興味・関心に応じた学習活動に取り組む機会を提供するとともに、自分の生き方や働き方について考えを深めるキャリア教育や、地域への関心を高める特色ある教育活動を推進します。

さらに、特別支援教育や不登校対策など、すべての子どもに寄り添い、誰一人取り残さない、個に応じた学びの充実を図ります。

3 家庭と地域、学校が一体となって子どもたちを育む教育の推進

家庭と地域、学校がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互に協力することにより、一体となって子どもたちを育む教育を推進します。

また、学校運営協議会を中心に、地域とともにある学校づくりを進め、学校を地域の人々も集い、学べる拠点とすることで、子どもも大人も、ともに学びあう教育環境を創出します。

4 郷土を愛し、文化・芸術に親しむ豊かな心の醸成

歴史や伝統文化に触れることができる機会を充実させることで、後世に継承していく心を育むとともに、ふるさと志木を学びながら郷土への誇りや愛着を醸成します。

また、地域の文化芸術活動に市民が広く親しむことができるよう、その活動を支援するとともに、集い、つながる、市民力が生きる活動の場を創出します。

5 生涯学習を通じた市民力の醸成とスポーツの推進

共に学び支え合い、培われた市民力が地域にも生きる生涯学習社会の実現に向けて、いつでも誰もが学ぶことができる環境の充実を図ります。

また、一人ひとりのスポーツニーズに応えられるよう、ライフスタイルの変化に合わせて、さまざまなスポーツを気軽に親しむことができる環境づくりに取り組みます。

し き こ きょういくたいこう 志木っ子教育大綱



きほんりねん 基本理念

えが お げんき し き こ
笑顔あふれる元気でたくましい志木っ子をめざして！



も く ひ ょ う 目 標

1 げんき 元気にあいさつをしよう！

あいさつは、生活の一番の基本です。あいさつをすることで、とても気持ちがよくなりお互いが笑顔になります。楽しい会話のきっかけにもなるでしょう。家族や友達、先生、地域の人、まわりの人みんなに大きな声であいさつしましょう。

2 おも も 思いやりを持とう！

思いやりは、相手の気持ちを考えること、相手の立場に立つことから生まれます。相手の気持ちを考え、やさしい心で、家族、友達、まわりの人みんなに思いやりの気持ちを持ちましょう。

3 いじめはやめよう！

いじめは決して許されないことです。誰もが、一人ひとりかけがえのない大切な存在です。いじめは絶対にやめましょう。もしも、いじめを見たり、いじめを受けたら、強い心で勇気を持ち、まわりの人に相談しましょう。

4 あさ た 朝ごはんをしっかり食べよう！

早寝早起きなど規則正しい生活を送り、朝ごはんをしっかりと食べることで、脳と体にエネルギーが送られて、朝から元気いっぱい活動できます。やる気も出て、勉強や運動も頑張ることが出来ます。朝ごはんをしっかりと食べて、元気でたくましい子になりましょう。

5 すず と く いろいろなことに進んで取り組もう！

いろいろなことに、やる気を持って挑戦してみることはとても大切なことです。そこから得られる経験は、大きな財産になります。家庭でのお手伝いや地域の清掃活動、ボランティア活動など、積極的に取り組みましょう。

(平成28年3月15日制定)

目 次

1 令和8年度志木市教育行政重点施策	1
2 教育委員会組織図	10
3 教育委員会事務局事務分掌	11
4 市内教育施設等位置図	13

教育財政

1 令和8年度予算	14
(1) 一般会計歳出目的別予算	14
(2) 教育費内訳	14
2 教育費の推移	14
3 学校施設状況	15

学校教育

1 市立学校一覧	16
2 児童・生徒数、学級数及び教職員数	17
3 学校別児童・生徒数の推移	18
4 児童・生徒数推移グラフ	19
5 中学校卒業生の進路状況	20
6 学校教育の重点施策	21
(1) 「小中一貫教育」の推進	21
(2) 「複数・少人数指導体制推進事業」の推進	22
(3) 「志木市スクールロイヤー制度」の活用	23
7 事業計画	24
(1) 主な取組	24
(2) 施設整備	25
(3) 作品展示	25
8 研修	26
(1) 研修の目的	26
(2) 研修計画	27
(3) 訪問関係	27
(4) 令和8年度 学校課題研究一覧	28

9 学校保健	29
(1) 身長・体重の平均値	29
(2) 疾病名別災害発生状況	30
(3) 事故発生種別災害発生状況	30
10 学校給食	31
(1) 給食費及び回数	31
(2) 1食当たりの食材割合	31
11 学校紹介	32
1 志木中学校区 いろはさくら学園	32
志木小学校	32
志木第三小学校	33
志木中学校	33
2 志木第二中学校区 志木の森学園	34
志木第二小学校	34
志木第四小学校	35
志木第二中学校	35
3 宗岡中学校区 宗岡みらい学園	36
宗岡第二小学校	36
宗岡第四小学校	37
宗岡中学校	37
4 宗岡第二中学校区 宗岡せせらぎ学園	38
宗岡小学校	38
宗岡第三小学校	39
宗岡第二中学校	39

教育サポートセンター

1 運営の重点施策	40
2 事業の概要	40
3 その他	41

社会教育・生涯学習

1 社会教育・生涯学習事業計画	42
(1) 社会教育の充実	42

(2) 生涯学習情報の提供・ 学習相談の充実	42	○宗岡第二公民館	66
(3) 人権教育・啓発の推進	43	(4) 利用状況	67
(4) 市民文化の創造と推進	43	ア 年度別利用状況	67
(5) その他	44	イ 利用者内訳	67
2 文化財の保護	45	2 ハケ岳自然の家	68
(1) 事業計画	45	(1) 運営の重点	68
(2) 指定等文化財一覧	45	(2) 施設の概要	68
ア 国指定文化財	45	(3) 年度別利用状況	68
イ 国登録文化財	46	3 市立図書館	69
ウ 市指定文化財	46	(1) 運営の重点	69
3 埋蔵文化財	55	(2) 施設の概要	70
(1) 埋蔵文化財保存事業実績	55	○柳瀬川図書館	70
(2) 埋蔵文化財保存事業計画	56	○いろは遊学図書館	70
(3) 埋蔵文化財保管センター	57	(3) 館別蔵書数	70
		(4) 利用状況	71
生涯スポーツ		(5) コンビニエンスストア 返却資料	71
1 運営の重点	58	(6) 駐輪場ブックポスト、 駅前受取返却資料	71
2 事業の内容	58	(7) 団体貸出	72
(1) 生涯スポーツの推進	58	(8) 障がい者サービス	72
(2) 施設の整備・活用	58	(9) リクエスト・相互貸借	72
3 事業計画	59	4 郷土資料館	73
(1) 生涯スポーツの推進	59	(1) 運営の重点	73
(2) 志木市立学校施設の開放	60	(2) 施設の概要	73
4 施設の概要	61	(3) 事業計画	73
		(4) 利用状況	73
		ア 年度別入館者数	73
		イ 入館者数内訳	73
社会教育施設			
1 いろは遊学館及び公民館	62		
(1) 運営の重点	62		
(2) 施設の概要	63		
(3) 事業計画	64		
○いろは遊学館	64		
○宗岡公民館	65		

資料

1 教育委員	74
2 社会教育委員	74
3 いろは遊学館等運営審議会委員	74
4 文化財保護審議会委員	74
5 スポーツ推進審議会委員	75
6 図書館協議会委員	75
7 市内幼稚園一覧	75
8 市内学校一覧	75

1 令和8年度志木市教育行政重点施策

本市では、このたび第二次志木市将来ビジョン（第六次志木市総合振興計画）を策定するとともに、志木市教育大綱を改定するなど、令和8年度から新たなステージがスタートします。

このことを踏まえ、教育行政においては、次代を担うたくましい志木っ子と地域を支える市民を育む教育を目指し、関係部門と連携を図りながら新たな課題の実現に向け、次のような施策に取り組んでまいります。

はじめに、令和7年度から、市内全ての中学校区で本格的に導入した、本市の小中一貫教育につきましては、各学園の教職員が小・中学校の垣根を超えて、教科部会や合同研修会を計画的に実施するなど、義務教育9年間の学びをつなげる意識改革をさらに進め、児童生徒同士の交流や地域の特性等を踏まえた学習活動の具現化を進めてまいります。

令和9年度の開校まであと1年に迫った志木第二中学校区義務教育学校「志木の森学園」では、児童生徒の日常的な活動の場となる志木第二小学校校舎と志木第二中学校校舎をつなぐ渡り廊下の整備をはじめ、照明器具のLED化や空調設備を設置、全てのトイレを洋式化するなどの学校快適化事業、前期・後期課程の教職員が一体となって使用する職員室の設置など、必要な改修工事を実施するとともに、一つの教職員組織を最大限に生かした義務教育学校ならではの学校運営についても、引き続き、協議してまいります。

全国的な課題となっている教職員の働き方改革につきましては、市教育委員会並びに学校管理職の重要な責務と捉え、校長会等で各校の取組を共有するとともに、本市の大きな特色である複数・少人数指導のためのスマート教員や乗り入れ指導充実のためのコネクト支援教員、スクールサポートスタッフなどの会計年度任用職員を配置することで、教職員の業務改善や負担軽減を加速し、教職員の心身の健康確保を図ることにより教育活動の質の向上を目指してまいります。

併せて、校務支援システムをクラウド化し、既存の学習系ネットワークと統合することで、ロケーションフリーによるシステム接続を可能とし、教職員の柔軟で効率的な働き方を実現するとともに、子どもたちの個別最適な学び・協働的な学びの実現に向けた学習指導の充実につなげてまいります。

教育相談・就学相談の充実、適応指導教室の運営、特別支援教育支援員の派遣などにより、不安や悩みを抱えている児童生徒・保護者に適切に対応してまいります。

今後も、不登校児童生徒に対する組織的な支援方法を研究するとともに、個別のニーズに応じた多様な学びの場を創出し、「誰一人取り残さない教育」を具現化してまいります。

なお、児童生徒の学力向上や学習意欲向上のためには、日々の授業が重要であることから、指導スキル向上を目的とした教職員研修や全教職員を対象とした授業改善訪問等について、これまで以上に充実させてまいります。

学校部活動の地域展開につきましては、国が新たに策定したガイドラインに基づき、試

行的に地域クラブ活動を開始し、令和10年度を目途に、土日の学校部活動を地域クラブ活動へ展開する取り組みを進めてまいります。

生涯学習推進においては、生涯学習推進指針に基づき、「いつでも・どこでも・だれでも学べるまち」を目指し、乳幼児から高齢者まですべての市民一人ひとりが豊かな人生を送るため、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりに努めてまいります。

まず、郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの複合施設の整備につきましては、郷土資料を総合的に保存活用するための拠点である「志木市歴史館」として、令和8年10月にリニューアルオープンいたします。新たな施設においては、本市の歴史や文化を身近に感じることができる展示室や体験スペースを併設し、企画展や体験会を開催することで、より一層の郷土愛の醸成につなげてまいります。

また、令和8年度からスタートする「第四次志木市子ども読書活動推進計画」に基づき、新たに毎月23日を「志木っ子家読（うちどく）デー」と位置付け、家庭での読書を習慣化する取組など、同計画の基本理念である「すべての志木っ子に読書の喜びを」の実現に向けたさまざまな取組により、子どもの読書活動のさらなる推進を図ってまいります。

スポーツ推進においては、秋ヶ瀬スポーツセンター等再整備事業として、秋ヶ瀬スポーツセンターと武道館を複合化し、スポーツ振興はもとより、地域コミュニティの拠点ともなる「秋ヶ瀬スポーツ・コミュニティセンター」の令和9年9月のオープンを目指し、令和8年度は建設工事を引き続き進めてまいります。さらに、令和7年度より試行的に実施している秋ヶ瀬総合運動場の利用者に対する簡易照明設備の貸出について、利用しやすい料金を設定のうえ、本格実施するとともに、秋ヶ瀬運動場施設の利用者に対する駐車場の整備に向けた設計や第3球場の修繕など、「第3期志木市スポーツ推進計画」に基づき、誰もが気軽にスポーツに親しみ、喜びを得られるような環境づくりを進めてまいります。

I 誰もが健康で暮らせる共生社会をつくる

ス ポ ー ツ 推 進

- ライフスタイルに応じたスポーツ習慣・健康づくりの機会の充実
- スポーツにかかわるきっかけづくり
- スポーツ・レクリエーション活動をささえる環境づくり

II 未来を支える次世代を育む

子 ど も ・ 子 育 て 支 援

- 子どもの育ちと学びをつなげるための支援
- 地域と連携した子育て支援

学 校 教 育

- 子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす教育の推進
- 学びの多様化に対応する環境の整備
- これからの子どもたちに求められる学力・体力の育成
- 地域とともにある学校づくりの発展
- 安全で安心な学校づくり
- 快適な教育環境づくり

III まちの魅力を高め、地域を活性化する

生 涯 学 習 、 文 化 振 興 、 文 化 財

- 新たな学びのきっかけづくり
- 生涯にわたり学ぶことができる環境づくり
- 学びが生かせるまちづくり
- 文化財保存・活用のつながりづくり

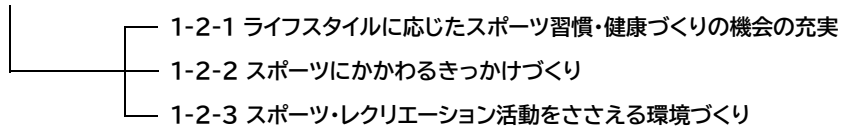
V 持続可能で成長するまちをつくる

人 権 、 男 女 共 同 参 画

- 誰一人取り残されない人権啓発・教育の推進

I 誰もが健康で暮らせる共生社会をつくる

1-2 スポーツ推進



1-2-1 ライフスタイルに応じたスポーツ習慣・健康づくりの機会の充実

具体的施策	主な事業
スポーツに親しむ機会の確保	① 20歳以上のスポーツ機会の充実 ・アーバンスポーツの充実 ② 子どものスポーツ機会の充実 ③ 高齢者のスポーツ機会の充実 ・高齢者体力測定等の参加促進 ④ 障害者のスポーツ機会の充実 ・療育スポーツ活動の実施

1-2-2 スポーツにかかわるきっかけづくり

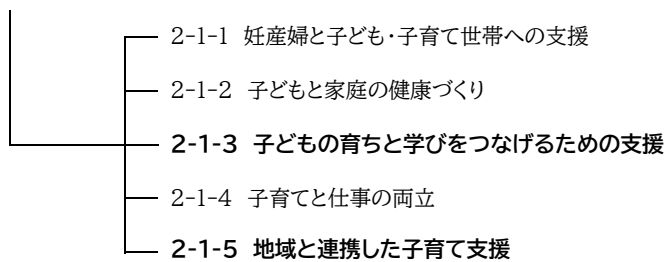
具体的施策	主な事業
スポーツの魅力発信	① スポーツ事業の充実 ・チャレンジスポーツ事業の実施 ② 民間のスポーツ施設・団体との連携 ・会議等への民間有識者の登用 ③ 情報提供の体制の強化 ・SNSの活用による情報提供

1-2-3 スポーツ・レクリエーション活動をささえる環境づくり

具体的施策	主な事業
スポーツ活動の基盤強化	① スポーツ団体の育成・支援 ・体育協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の会員拡大 ② スポーツをささえる市民の支援 ・町内会主催による地域スポーツレクリエーション事業の支援
スポーツ環境の充実	① 公共スポーツ施設の整備・活用 ☆秋ヶ瀬総合運動場へのドッグランおよび駐車場整備に向けた設計 ☆早朝パークゴルフの実施 ○市民会館・市民体育館の新複合施設整備事業の実施 ○秋ヶ瀬スポーツセンター等再整備事業の実施 ○秋ヶ瀬総合運動場における簡易照明設備の貸出 ② 学校施設の整備・活用
部活動の地域展開	① ☆部活動の地域展開の試行

Ⅱ 未来を支える次世代を育む

2-1 子ども・子育て支援



2-1-3 子どもの育ちと学びをつなげるための支援

具体的施策	主な事業
幼児教育の振興	① 教育サポートセンターと小学校及び幼稚園、保育園等との連携推進
就学支援・相談活動体制の充実	① 教育サポートセンターと児童発達相談センター、小学校及び幼稚園、保育園及び障がい児施設との連携推進
放課後の居場所づくり	① 放課後志木っ子タイム

2-1-5 地域と連携した子育て支援

具体的施策	主な事業
青少年健全育成活動の支援	① 青少年健全育成事業 ・ 青少年育成市民会議及び青少年育成推進員の活動の充実 ・ 非行・薬物乱用防止キャンペーンの実施 ・ 青少年非行・薬物乱用防止講演会の実施

2-2 学校教育

- 2-2-1 子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす教育の推進
- 2-2-2 学びの多様化に対応する環境の整備
- 2-2-3 これからの子どもたちに求められる学力・体力の育成
- 2-2-4 地域とともにある学校づくりの発展
- 2-2-5 安全で安心な学校づくり
- 2-2-6 快適な教育環境づくり

2-2-1 子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす教育の推進

具体的施策	主な事業
小中一貫教育の推進	① 小中一貫教育推進事業 ・義務教育9年間を見通した教育課程の編成 ・乗り入れ指導体制及び小学校高学年一部教科担任制の充実 ・学園研修の推進と3校合同授業研究会の開催 ☆志木の森学園の開校に向けた整備の実施
教職員の資質・能力の向上	① 教職員研修 ・教科・領域主任会、学園・学校研究課題の充実 ・学力向上学校訪問及び要請訪問の充実 ② 学校における働き方改革の推進 ③ スクールロイヤー制度
GIGAスクール構想に基づいた環境整備	① 教育ICT推進事業 ・タブレット端末等のICT機器を活用した指導 ・ICT教材の活用による個別習熟度別学習及び協働学習

2-2-2 学びの多様化に対応する環境の整備

具体的施策	主な事業
いじめ、不登校児童生徒支援の強化	① 不登校対策事業 ・学校教育推進員を配置した校内支援ルームの設置 ・オンライン授業参加等の環境整備 ・適応指導教室の充実 ・ホームスタディー制度の推進 ② 教育相談事業 ・スクールカウンセラー及び学校福祉相談員の充実 ・臨床心理士等によるオンライン相談の活用など教育相談の充実 ・中学校校内相談室の充実 ・児童・生徒の実態把握(教育・福祉・保健・医療ネットワークの構築) ③ いじめ防止対策 ・志木市いじめ問題対策連絡協議会及び志木市いじめ防止対策委員会の活用 ・いじめ予防授業の実施
特別支援教育の充実	① 特別支援教育事業 ・交流及び共同学習、支援籍学習の推進 ・言語指導等の充実及び日本語指導教室の開室 ○通級指導教室の拡充 ・知的障がい学級・自閉症情緒障がい学級の指導内容の充実 ・特別支援教育相談員及びスクールカウンセラーの巡回訪問の充実 ② 特別支援教育支援員派遣事業 ○特別支援教育支援員の配置拡充

2-2-3 これからの子どもたちに求められる学力・体力の育成

具体的施策	主な事業
確かな学力の育成	① 複数・少人数指導体制推進事業 ・小学校1～4年生における複数指導・少人数指導 ② 外国語教育推進事業 ・小学校における市費英語専科教員の配置 ・ALTの活用による実践的な外国語教育 ・英語検定取得対策講座
体力の向上	① 水泳授業委託事業 ・民間事業者との連携による水泳指導 ② 体力向上事業 ・義務教育9年間を見据えた系統的な指導
学校保健・学校給食の推進	① 学校給食管理事業 ☆給食費の負担軽減等の実施 ② 歯科衛生指導事業 ・むし歯ゼロに向けた歯科衛生指導及びフッ化物洗口

2-2-4 地域とともにある学校づくりの発展

具体的施策	主な事業
地域とともにある学校づくりの推進	① 地域に根差した教育推進事業 ・ゲストティーチャー等による授業 ② コミュニティ・スクール推進事業 ・学校運営協議会による中学校区合同会議
総合的な学習の時間の充実とキャリア教育の推進	① 地域を題材とした総合的な学習の時間の年間指導計画の作成(むねおか学等) ② 福祉教育・環境教育の充実と関係部局・関係機関との連携 ③ キャリア教育における地域人材・地域企業との連携強化

2-2-5 安全で安心な学校づくり

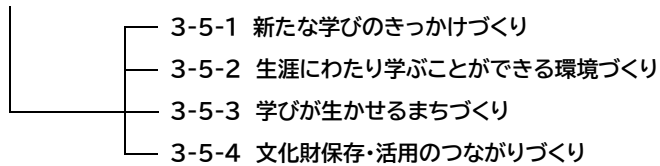
具体的施策	主な事業
安全で安心な学校整備	① 学校施設長寿命化計画に基づく大規模改修事業 ・志木第二中学校体育館の大規模改修事業の実施 ☆志木中学校体育館の大規模改修事業の設計 ② 給食室大規模改修事業 ・宗岡中学校給食室の大規模改修事業の実施 ③ 学校樹木更新事業 ④ 児童生徒動線安全化事業
地域と連携した学校安全体制の整備	① 学校巡回パトロール員、警備員配置事業

2-2-6 快適な教育環境づくり

具体的施策	主な事業
学校のICT環境の整備	① 校務支援システムのクラウド化事業 ☆校務系ネットワークと学習系ネットワークの統合及び更新
良好で快適な教育環境の整備	① 学校施設照明器具LED化事業 ・志木第二小学校の照明器具のLED化 ・志木第二中学校の照明器具のLED化 ② 特別教室等空調設備設置事業 ・志木第二小学校特別教室等の空調設備設置事業の実施 ☆志木第三小学校特別教室の空調設備設置事業の設計 ☆宗岡第四小学校特別教室の空調設備設置事業の設計 ・志木中学校特別教室の空調設備設置事業の実施 ・志木第二中学校特別教室等の空調設備設置事業の実施 ・宗岡中学校特別教室の空調設備設置事業の実施 ・宗岡第二中学校特別教室の空調設備設置事業の実施

Ⅲ まちの魅力を高め、地域を活性化する

3-5 生涯学習、文化振興、文化財



3-5-1 新たな学びのきっかけづくり

具体的施策	主な事業
ライフステージに応じた学習機会の提供	① 生涯学習情報の提供 ② 生涯学習相談の充実
家庭教育の支援	① 元気に育つ志木っ子条例関連事業の展開
子ども読書活動推進計画の推進	① 子どもの発達段階に応じた読書習慣の形成 ② 学校図書館の支援と充実 ③ 多様な子どもたちへの読書機会の提供

3-5-2 生涯にわたり学ぶことができる環境づくり

具体的施策	主な事業
生涯学習関連施設の活用と整備	① いろは遊学館の管理運営 ② 宗岡公民館及び宗岡第二公民館の管理運営 ③ 柳瀬川図書館及びいろは遊学図書館の管理運営

3-5-3 学びが生かせるまちづくり

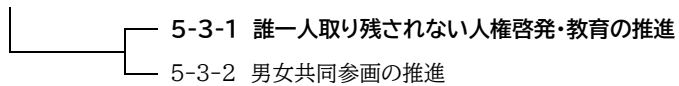
具体的施策	主な事業
文化・芸術活動等の発表機会の充実	① 志木市民文化祭 ② 志木市美術展覧会 ③ 志木市芸能祭
伝統文化の継承	① 文化体験道場 ② 放課後志木っ子タイム

3-5-4 文化財保存・活用のつながりづくり

具体的施策	主な事業
文化財の保存と活用の充実	① ○郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備事業の実施 ② 指定文化財等の保存と活用 ・指定文化財等の環境整備 ・埋蔵文化財の発掘調査と活用
郷土芸能の継承	① 郷土芸能フェスティバル

V 持続可能で成長するまちをつくる

5-3 人権、男女共同参画

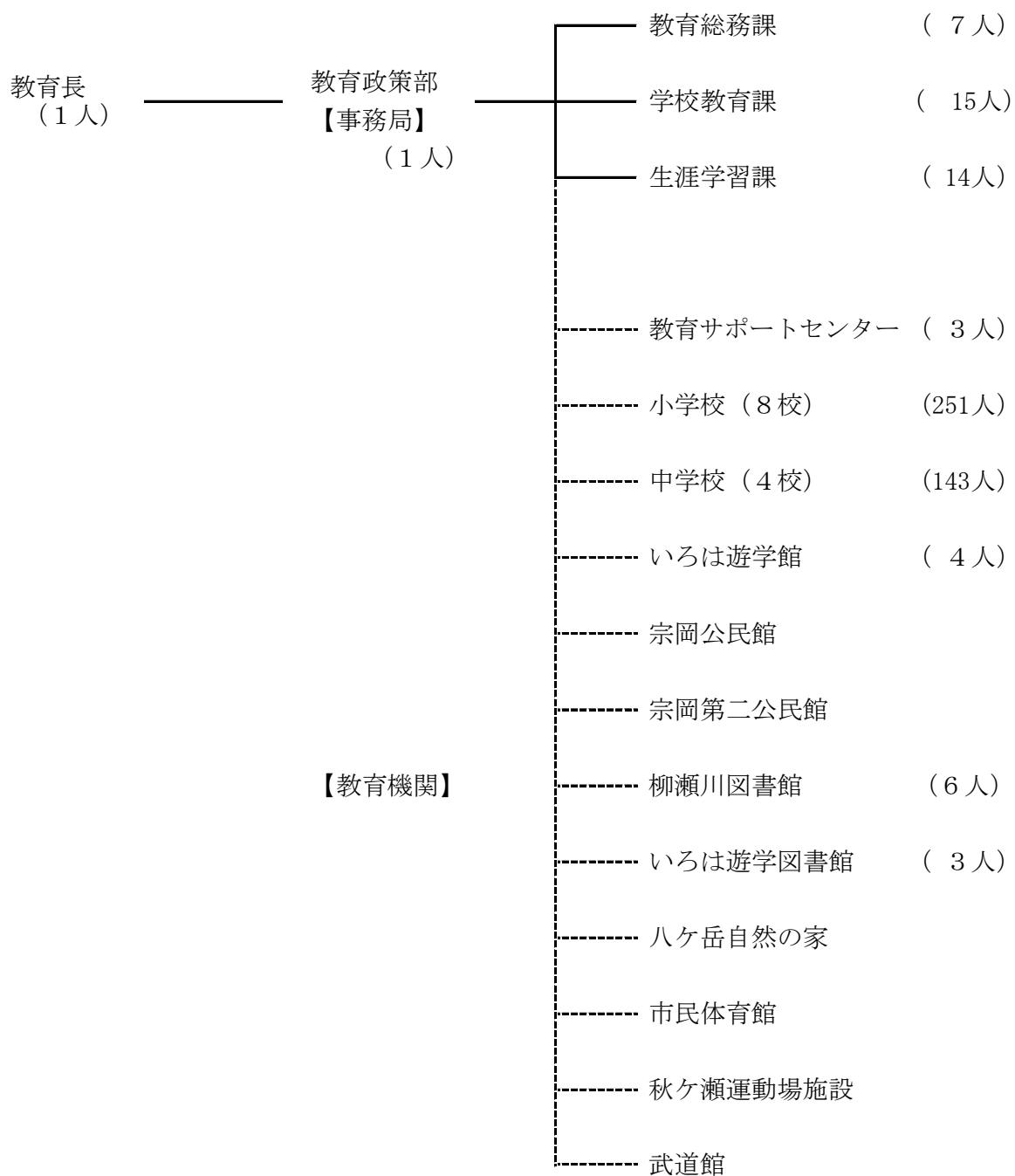


5-3-1 誰一人取り残されない人権啓発・教育の推進

具体的施策	主な事業
人権意識の高揚	① 人権研修会 ② 企業人権問題研修会 ③ 人権相談
人権教育の推進	① 人権教室 ・小・中学校における人権教育 ・生涯学習事業 ・いろは遊学館事業 ・公民館事業 ・学社融合事業

2 教育委員会組織図

令和8年5月1日現在



() 内は職員数

合計 448 人

※小・中学校は県費負担教職員394人を含む

3 教育委員会事務局事務分掌

教育総務課

- 教育委員会に関すること。
- 教育行政重点施策の企画立案に関すること。
- ほう賞及び表彰に関すること。
- 教育委員会規則等の制定、改正又は廃止に関すること。
- 部内及び教育機関の職員(教職員を除く。)の人事に関すること。
- 教育行政に関する相談に関すること。
- 公印の管理及び文書の収受に関すること。
- 学校その他教育機関の設置及び廃止に関すること。
- 予算及び決算の総括に関すること。
- 教育財産の総括管理に関すること。
- 学校の施設及び設備の整備に関すること。
- 入学資金の貸付けに関すること。
- 部内及び教育機関の総合調整に関すること。
- 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。
- 他課の所管に属さない事務に関すること。

学校教育課

- 児童生徒の就学、入学及び転学に関すること。
- 学校の教育課程、学習指導、生徒指導、進路指導、教育相談等に関すること。
- 小中一貫教育に関すること。
- 教職員の人事管理に関すること。
- 教職員の人材育成に関すること。
- 教職員及び児童生徒の保健衛生に関すること。
- 学校給食に関すること。
- 部活動に関すること。
- 学校における人権教育に関すること。
- 通学区の設定及び変更に関すること。
- 教科書その他教材に関すること。
- 児童生徒の就学援助に関すること。
- 教育D Xに関すること。
- 学校及び教育サポートセンターとの連絡調整に関すること。
- その他学校教育の推進に関すること。

生涯学習課

生涯学習及び社会教育に関すること。

生涯学習推進指針に関すること。

社会教育委員に関すること。

市民文化及び芸術の振興に関すること。

社会教育における人権教育に関すること。

社会教育機関及び社会体育機関との連絡調整に関すること。

社会教育、スポーツ及びレクリエーションに関係する団体に関すること。

文化財に関すること。

文化財保護審議会に関すること。

歴史館に関すること。

スポーツに関すること。

スポーツ推進計画に関すること。

スポーツ推進審議会に関すること。

スポーツ推進委員に関すること。

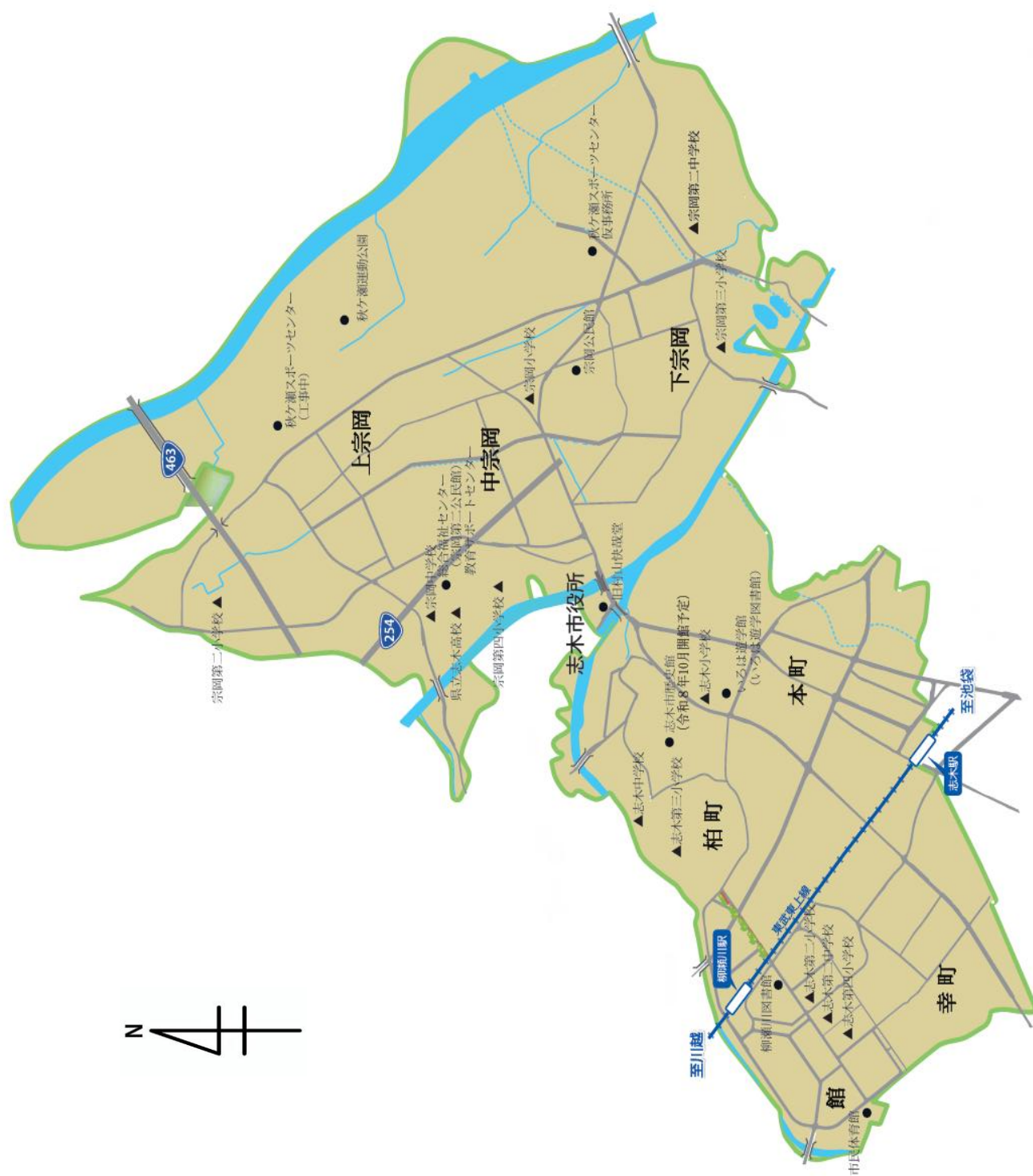
学校体育施設の開放に関すること。

地域交流スペースの管理及び運営に関すること。

青少年教育に関すること。

青少年問題協議会に関すること。

4 市内教育施設等位置図



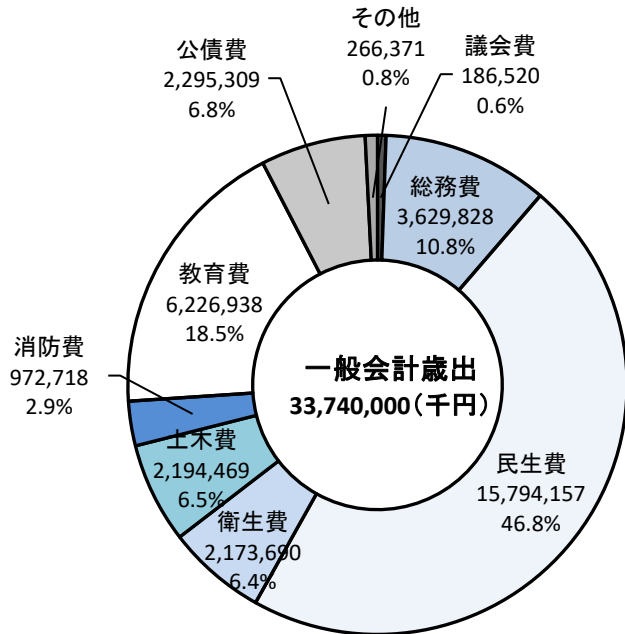
教育財政

1 令和8年度予算

(1) 一般会計歳出目的別予算

単位：千円

目的別	予算額	構成比
議会費	186,520	0.6%
総務費	3,629,828	10.8%
民生費	15,794,157	46.8%
衛生費	2,173,690	6.4%
労働費	34,386	0.1%
農林水産業費	30,457	0.1%
商工費	171,528	0.5%
土木費	2,194,469	6.5%
消防費	972,718	2.9%
教育費	6,226,938	18.5%
公債費	2,295,309	6.8%
予備費	30,000	0.1%
合計	33,740,000	100.0%

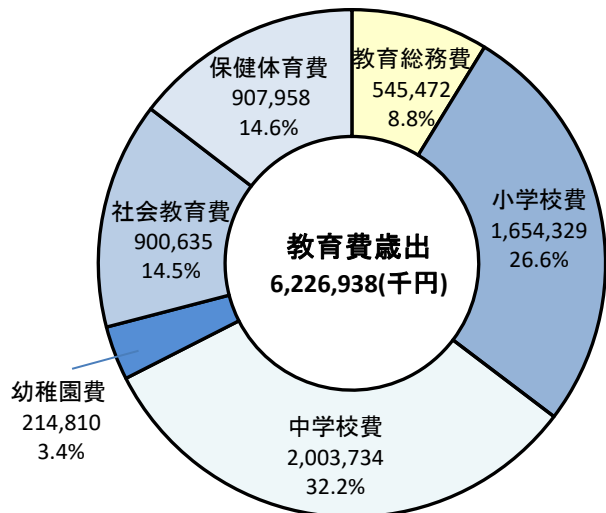


(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

(2) 教育費内訳

単位：千円

目的別	予算額	構成比
教育総務費	545,472	8.8%
小学校費	1,654,329	26.6%
中学校費	2,003,734	32.2%
幼稚園費	214,810	3.4%
社会教育費	900,635	14.5%
保健体育費	907,958	14.6%
合計	6,226,938	100.0%



2 教育費の推移

単位：千円

年度	一般会計	教育費	構成比
R4	29,164,000	3,368,553	11.3%
R5	27,696,000	3,257,645	11.6%
R6	30,454,000	3,387,744	11.8%
R7	32,406,000	5,320,461	16.4%
R8	33,740,000	6,226,938	18.5%

※ 当初予算比

3 学校施設状況

令和8年5月1日

学 校 名	学級数			特別教室数									給 食 施 設	延床面積		プ ー ル 水 面 積 （ ㎡ ）	建 物 敷 地 面 積 （ ㎡ ）	運 動 場 面 積 （ ㎡ ）
	普 通 学 級	特 別 支 援 学 級	計	理 科	音 楽	コ ン ピ ュ ー タ	美 術 ・ 図 工	技 術 ・ 家 庭	視 聴 覚	図 書	そ の 他	計		校 舎 （ ㎡ ）	屋 内 運 動 場 （ ㎡ ）			
志 木 小 学 校	29	3	32	1	2	-	1	2	-	3	6	15	1	8,868	1,478	-	6,768	4,496
宗 岡 小 学 校	13	4	17	1	1	-	1	1	-	1	6	11	1	4,664	926	-	7,143	4,405
志木第二小学校	17	2	19	2	2	-	1	1	1	1	8	16	1	6,104	854	375	12,118	11,089
宗岡第二小学校	14	4	18	1	1	-	1	1	1	1	5	11	1	4,798	937	398	7,939	8,365
志木第三小学校	19	4	23	1	1	-	1	2	-	1	4	10	1	5,437	776	418	3,895	9,155
宗岡第三小学校	12	2	14	1	1	-	1	1	-	1	4	9	1	3,443	1,052	427	8,296	8,328
志木第四小学校	12	2	14	1	2	-	1	1	1	2	7	15	1	5,075	1,011	424	7,621	14,349
宗岡第四小学校	16	4	20	1	1	-	1	1	-	1	4	9	1	4,796	951	431	6,576	9,943
小 学 校 計	132	25	157	9	11	0	8	10	3	11	44	96	8	43,185	7,985	2,473	60,356	70,130
志 木 中 学 校	19	4	23	3	2	-	2	4	-	1	6	18	1	6,627	1,256	375	6,355	11,803
志木第二中学校	13	2	15	2	2	1	2	4	-	1	7	19	1	5,983	1,036	425	11,282	14,484
宗 岡 中 学 校	13	3	16	2	1	-	2	4	1	1	5	16	1	5,709	1,137	-	9,165	9,013
宗岡第二中学校	11	3	14	2	1	-	1	3	1	1	2	11	1	4,427	1,095	425	7,288	8,730
中 学 校 計	56	12	68	9	6	1	7	15	2	4	20	64	4	22,746	4,524	1,225	34,090	44,030

学校教育

1 市立学校一覧

令和8年5月1日現在

種別	学 校 名	校長名	教頭名	学級数	児童 生徒数	所在地	電話番号
小学校	志 木 小 学 校	松本 秀之	仲尾 健 金子 博一	3 32	20 904	〒353-0004 志木市本町 1-10-1	471-0111
	宗 岡 小 学 校	堤 孝志	林 浩子	4 17	18 367	〒353-0002 志木市中宗岡 3-1-1	471-0307
	志木第二小学校	佐々木 宰	金子 孝輔	2 19	9 463	〒353-0006 志木市館 1-2-1	472-0540
	宗岡第二小学校	赤沢 直幸	清水 智之	4 18	19 389	〒353-0001 志木市上宗岡 3-13-1	473-2305
	志木第三小学校	岡 和香子	山中 惇太郎	4 23	20 598	〒353-0007 志木市柏町 3-2-1	471-1062
	宗岡第三小学校	菅 久徳	渡部 祐輝	2 14	10 332	〒353-0003 志木市下宗岡 1-15-30	471-2244
	志木第四小学校	小暮 孝明	今 直子	2 14	8 372	〒353-0006 志木市館 1-4-1	474-7911
	宗岡第四小学校	田中 孝幸	堀内 洋子	4 20	21 499	〒353-0001 志木市上宗岡 1-1-2	473-5250
	計			25 157	125 3,924		
中学校	志 木 中 学 校	阿部 剛	金山 和生	4 23	18 684	〒353-0007 志木市柏町 3-2-2	471-0143
	志木第二中学校	石井 都	植島 安英	2 15	6 406	〒353-0006 志木市館 1-3-1	473-2379
	宗 岡 中 学 校	深田 耕平	川瀬 恭彦	3 16	17 416	〒353-0001 志木市上宗岡 1-8-1	471-2241
	宗岡第二中学校	山口 浩	大木 雄平	3 14	14 351	〒353-0003 志木市下宗岡 4-1-10	472-1516
	計			12 68	55 1,857		
合 計		—	—	37 225	180 5,781	—	—

上段 - 特別支援学級数で内数

2 児童・生徒数、学級数及び教職員数

令和8年5月1日現在

項目 学校名	学級編制								県費負担教職員						市費職員					総計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援 学級	計	校長 教員	養護 教諭	栄養 教諭	栄養 職員	事務	計	教員	事務	用務	学校 栄養士	計	
志 木 小 学 校	116 4	156 5	148 5	171 5	144 5	149 5	20 3	904 32	45	2	1		2	50	4	1	1		6	56
宗 岡 小 学 校	57 2	48 2	61 2	47 2	72 3	64 2	18 4	367 17	25	1			1	27	1	1	1	1	4	31
志木第二小学校	64 2	75 3	72 3	79 3	80 3	84 3	9 2	463 19	27	1			2	30	6	1	1	1	9	39
宗岡第二小学校	48 2	54 2	57 2	77 3	63 2	71 3	19 4	389 18	27	1			1	29	3	1	1	1	6	35
志木第三小学校	98 3	100 3	94 3	106 4	95 3	85 3	20 4	598 23	32	1			1	34	5	1	1	1	8	42
宗岡第三小学校	52 2	49 2	46 2	57 2	58 2	60 2	10 2	332 14	24	1			1	26	2	1	1	1	5	31
志木第四小学校	54 2	52 2	56 2	66 2	66 2	70 2	8 2	372 14	23	1			1	25	3	1	2	1	7	32
宗岡第四小学校	60 2	67 2	75 3	93 3	85 3	98 3	21 4	499 20	27	1		1	1	30	2	1	1		4	34
小 学 校 計	549 19	601 21	609 22	696 24	663 23	681 23	125 25	3,924 157	230	9	1	1	10	251	26	8	9	6	49	300
志 木 中 学 校	224 7	228 6	214 6				18 4	684 23	43	1		1	2	47	2	1	1		4	51
志木第二中学校	142 5	129 4	129 4				6 2	406 15	29	1	1	1	1	33	2	1	1		4	37
宗 岡 中 学 校	155 5	123 4	121 4				17 3	416 16	31	1			1	33	1	1	1	1	4	37
宗岡第二中学校	118 4	95 3	124 4				14 3	351 14	27	1	1		1	30	2	1	1		4	34
中 学 校 計	639 21	575 17	588 18				55 12	1,857 68	130	4	2	2	5	143	7	4	4	1	16	159
小 中 学 校 計	1,188 40	1,176 38	1,197 40	696 24	663 23	681 23	180 37	5,781 225	360	13	3	3	15	394	33	12	13	7	65	459

上段 - 人数、下段 - 学級数

3 学校別児童・生徒数の推移

各年度とも5月1日現在 [単位:人]

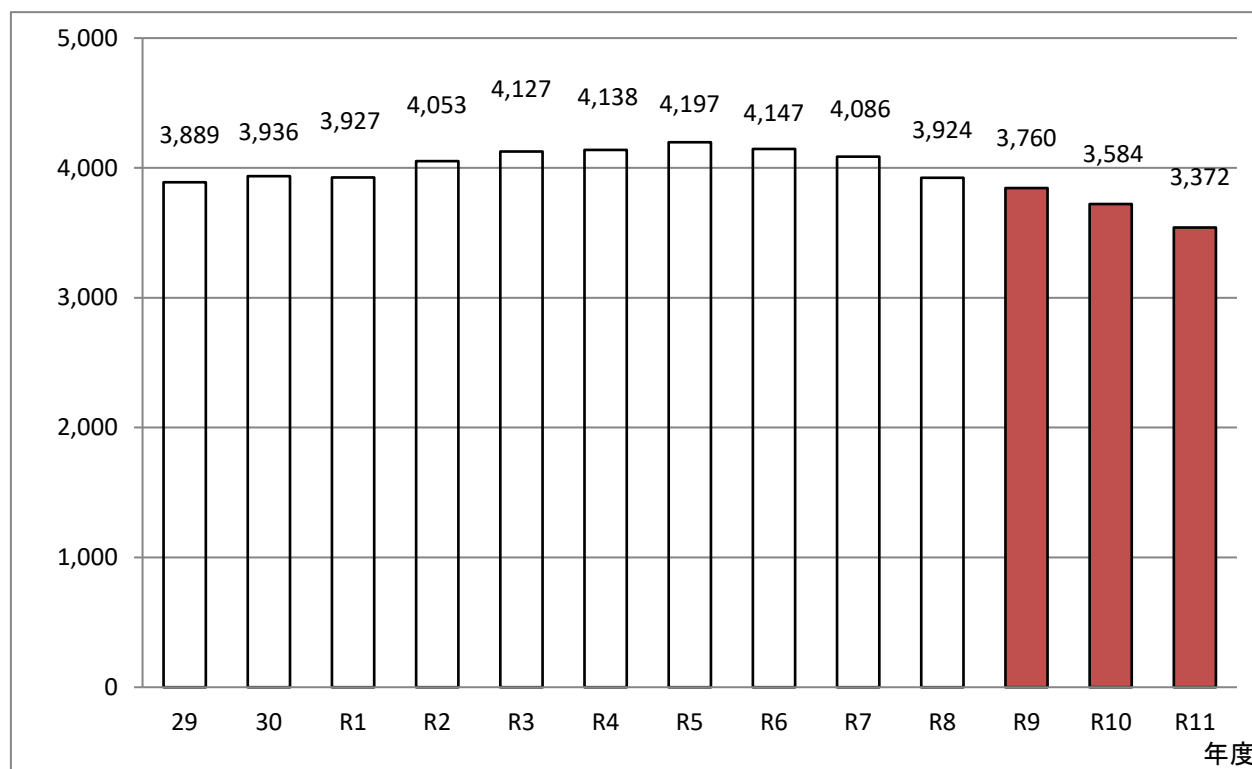
学校名 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
志 木 小 学 校	14 713	15 721	12 749	19 802	22 836	24 850	22 899	21 926	17 946	20 904
宗 岡 小 学 校	16 459	19 473	20 452	21 455	21 450	25 451	25 425	22 395	19 379	18 367
志 木 第 二 小 学 校	14 527	13 538	12 516	13 500	15 509	13 515	12 521	13 494	8 487	9 463
宗 岡 第 二 小 学 校	6 448	4 446	1 414	2 407	4 389	8 385	8 400	12 408	11 401	19 389
志 木 第 三 小 学 校	 608	5 589	10 588	11 590	12 590	14 580	14 590	18 586	18 595	20 598
宗 岡 第 三 小 学 校	 339	 332	4 328	5 334	7 331	6 331	9 340	15 335	10 334	10 332
志 木 第 四 小 学 校	 399	 400	 416	 443	3 451	7 434	8 424	8 425	8 396	8 372
宗 岡 第 四 小 学 校	 396	 437	3 464	7 522	11 571	12 592	12 598	14 578	17 548	21 499
計	50 3,889	56 3,936	62 3,927	78 4,053	95 4,127	109 4,138	110 4,197	123 4,147	108 4,086	125 3,924
志 木 中 学 校	7 532	10 521	10 541	5 572	5 571	7 572	10 591	15 631	16 660	18 684
志 木 第 二 中 学 校	4 437	4 431	4 424	6 417	7 417	8 421	11 423	7 408	6 401	6 406
宗 岡 中 学 校	7 400	8 390	4 389	7 389	9 398	12 409	12 432	11 420	11 394	17 416
宗 岡 第 二 中 学 校	 353	1 364	2 339	3 345	4 348	7 350	5 361	8 358	9 347	14 351
計	18 1,722	23 1,706	20 1,693	21 1,723	25 1,734	34 1,752	38 1,807	41 1,817	42 1,802	55 1,857
合 計	68 5,611	79 5,642	82 5,620	99 5,776	120 5,861	143 5,890	148 6,004	164 5,964	150 5,888	180 5,781

上段-特別支援学級児童生徒数で内数

4 児童・生徒数推移グラフ

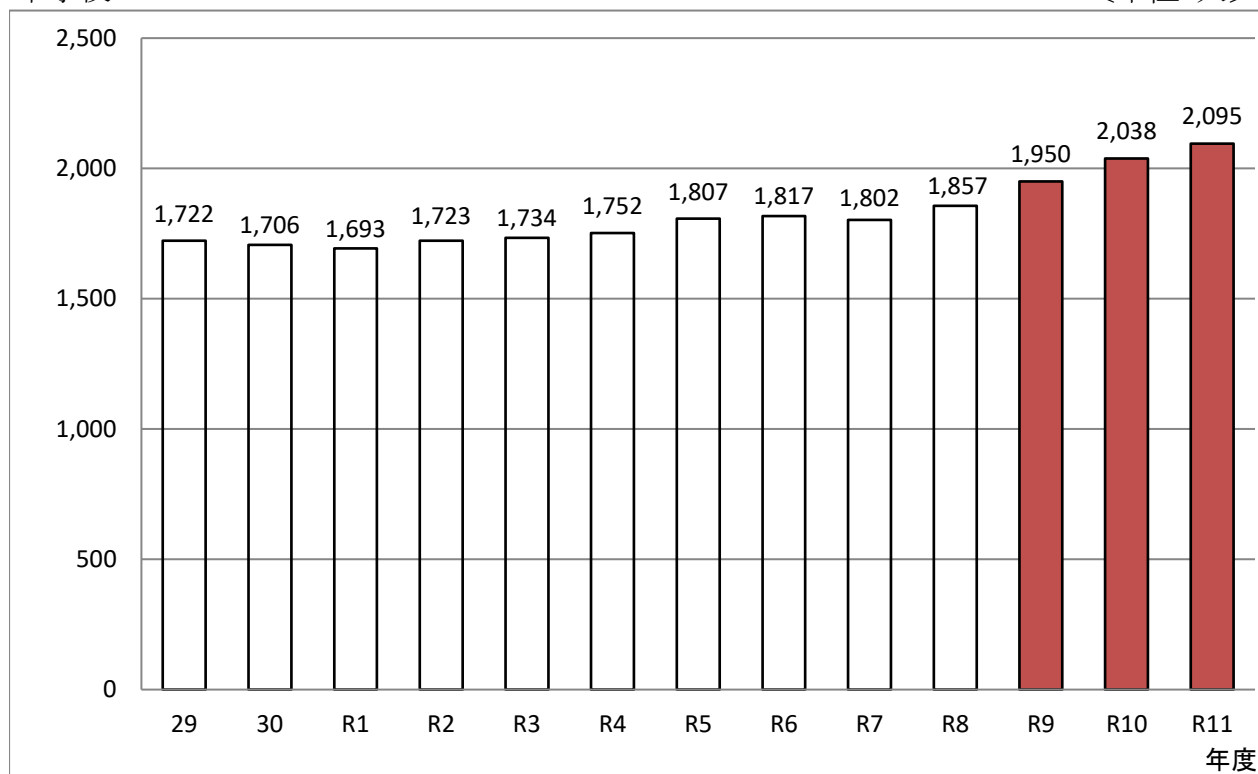
小学校

〔単位:人〕



中学校

〔単位:人〕



次年度以降は推計

5 中学校卒業生の進路状況(令和6・7年度)

年度 性別 区分				令和6年度			令和7年度		
				男	女	計	男	女	計
進学者	全 日 制 本 科	県 内	国立	0	2	2	2	5	7
			公立	155	171	326	149	148	297
			私立	111	42	153	95	81	176
		県 外	国立	1	1	2	1	1	2
			公立	1	0	1	1	2	3
			私立	23	21	44	33	37	70
	定時制高校			2	4	6	1	4	5
	通信制高校			22	33	55	22	25	47
	高等専門学校			0	0	0	0	1	1
	特別支援学校			4	5	9	4	2	6
	海外高等学校			0	0	0	0	0	0
	進学者総数			319	279	598	308	306	614
専修学校等	専修学校			0	0	0	1	0	1
	各種学校			0	0	0	0	0	0
	高等技術専門学校			0	0	0	0	0	0
その他	国内無認可校			0	0	0	0	0	0
就職者				1	0	1	0	0	0
進路未定				1	4	5	0	1	1
卒業生総数				321	283	604	309	307	616
進学率(%)				99.4%	98.6%	99.0%	100.0%	99.7%	99.8%

6 学校教育の重点施策

(1) 「小中一貫教育」の推進

目的

小中一貫教育推進の柱である「決して誰一人取り残さない教育の構築」「地域とともにある学校づくりの発展」「教職員の意識改革と意欲の向上」をとおして、義務教育全体の質を向上させ、「次代を担うたくましい志木っ子」を育成する。

背景・経緯

平成28年 3月 志木市教育大綱を策定 小中一貫教育の取組により質の高い教育を推進
令和 3年 4月 小学校高学年に一部教科担任制を導入 小中一貫教育のさらなる充実
令和 4年10月 志木市小中一貫教育基本方針を策定
令和 6年 3月 志木市小中一貫教育推進計画を策定
令和 7年 4月 市内全ての中学校区で小中一貫教育を本格導入
令和 8年 2月 志木市教育大綱を改訂

内容

- 学校の設置形態…小中一貫教育の効果をより発揮する中学校区に合った設置形態
 - ・令和7年度から市内全ての小・中学校「小中一貫型小学校・中学校」
 - ・令和9年度から志木第二中学校区「義務教育学校」
- 教育課程…9年間の一貫した教育課程を編成し、小学校と中学校の学びをつなぐ
- 推進体制…統括校長の配置、週時程の見直し、乗り入れ指導、効果の検証など
- 各中学校区の通称名
 - ・志木中学校区「いろはさくら学園」
 - ・志木第二中学校区「志木の森学園」
 - ・宗岡中学校区「宗岡みらい学園」
 - ・宗岡第二中学校区「宗岡せせらぎ学園」

(2) 「複数・少人数指導体制推進事業」(スマート・クラス)の推進

目的

より主体的に子どもの学ぶ姿勢を育てるような授業改善を進め、落ち着いた学習環境づくりと児童一人一人の学力向上を目指す。

背景・経緯

次の課題が表出したことにより「少人数学級編制制度」の持続が困難になった。

- ・ハタザクラ教員の指導力低下等の問題の顕在化
- ・これからの時代に求められる学習指導への対応

これらの課題を踏まえ、これまで蓄積してきた少人数指導の実績を継承・発展させた児童一人一人へのきめ細かい指導が可能となる「複数・少人数指導体制推進事業」を実施することとした。

「スマート」

Shiki (志木の)

Multiple (複数の)

Assistant (アシスタント)

Reliable (頼りになる、信頼できる)

Teacher (先生)

内容

○配置

小学校全8校に学校の規模や実情に応じて、スマート教員を配置する。

○実施学年

小学校第1、2学年に学級の規模に応じた人数、小学校第3、4学年に1人のスマート教員を配置する。

○指導体制の工夫

1つの授業を2人の教員で指導するチーム・ティーチング、児童の学習定着の程度に応じて学年・学級を複数のコースに分けて指導する習熟度別学習等、各小学校の実態に応じた柔軟な指導体制をとることができる。

(3) 「志木市スクールロイヤー制度」の活用

目的

- いじめや非行をはじめとする、保護者からの過剰な要求や学校事故への対応等の諸課題について、法的側面から助言を行う弁護士（スクールロイヤー）の配置を行う。
- 志木市立学校（小学校 8 校、中学校 4 校）や教育委員会に対し、法に基づく助言やサポート体制をアドバイスすることにより、諸問題の未然防止、早期解決につなげる。
- スクールロイヤーが講師となり、教職員に対し事例対応法や正しい面談記録の取り方等を学ぶ研修を行い、教職員の資質向上につなげスムーズな学校対応を可能とする。

背景・経緯

- 保護者からの過剰な要求や苦情、いじめ、学校事故等の諸課題の対応について、法律の専門家への相談を必要とする事案が増加している。学校を助言・支援すると共に教職員に正しい知識を学ばせ、初期対応の段階から、速やかな問題解決につなげるため、令和 6 年度に志木市スクールロイヤー制度を導入した。

内容

○助言及び支援

スクールロイヤーは、教育委員会又は学校からの要請に対して、次の方法により適宜助言・支援等の相談を行う。

- ・電話、メール、オンライン会議等
- ・スクールロイヤーが教育委員会又は学校へ訪問
- ・教育委員会又は学校が弁護士事務所へ訪問

○教職員研修

スクールロイヤーは、学校教職員を対象に法的諸問題を解決するための研修を次のとおり行う。

- ①参集型研修 年 2 回程度
- ②学校での研修 中学校区毎に年 1 回 計 4 回

7 事業計画

(1) 主な取組

事業名	実施時期	内容
いじめ防止対策委員会	6月・10月・2月	いじめの未然防止や完全解消に向けて、いじめ防止基本方針を定めるとともに、地域におけるいじめ防止のための対策を実効的に行えるように有識者などからなるいじめ防止対策委員会を開催する。
小・中学校体力向上事業	通年	民間スポーツクラブと連携し、市内全小学校8校（全学年）と市内全中学校（1年生）において屋内温水プール施設を活用した水泳授業を実施する。
ベーシックサポート事業	7月～12月	市内全中学校を対象に、長期休業日及び放課後を利用して、数学と英語を中心とした学習支援を行う。
英語検定取得対策講座	8月・1月	「世界に通用する志木っ子の育成」の一環として、英語検定3級及び準2級の取得率向上を目指した、各時期3日間の講座を実施する。
志木市学力・学習状況調査	1月	小学校低学年段階における学習のつまづきを早期に発見し、その克服から学力向上につなげることを目的に小学校1～3年生を対象とした市独自の学力・学習状況調査を実施する。
サマーイングリッシュ	7月	市内の小学校3～6年生を対象に、サマーイングリッシュを実施する。ALT（外国語指導助手）とのゲームやアクティビティをとおして、楽しみながら英語や外国の文化に親しむ活動をする。
むし歯ゼロ作戦	通年	治療勧告や歯科保健講話等を実施し、むし歯の早期治療や予防の強化を推進する。むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を全小・中学校で実施する。
志木市スクールロイヤー制度	通年	いじめや学校事故への対応など、学校における諸問題について、スクールロイヤーによる相談業務を導入することで、迅速かつ効率的に諸問題の解決につなげる。また、教職員に対し事例対応法や正しい面談記録の取り方等を学ぶ研修を実施する。
中学校校内支援ルーム	通年	一人一人に合った学びの場を提供するために、学校教育推進員を配置した校内支援ルームを市内全中学校に設置することで、決して誰一人取り残さない教育の実現に受けた支援体制を整える。

(2) 施設整備

事業名	実施時期	内 容
志木の森学園開校準備ほか工事	6月～3月	令和9年度の開校に向けて、児童生徒の日常的な活動の場となる志木第二小学校校舎と志木第二中学校校舎をつなぐ渡り廊下を整備するとともに、照明器具のLED化や空調設備を設置、トイレを洋式化するなどの内部の改修も併せて実施する。また、中学校の良好な教育環境を整備するため、志木第二中学校の体育館の大規模改修工事を実施する。
宗岡中学校給食室大規模改修工事	6月～3月	安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、老朽化している施設の改修を実施する。
志木中学校特別教室空調設備設置工事	6月～12月	中学校の良好な教育環境を整備するため、特別教室（調理室、化学室）に空調設備を設置する。
宗岡中学校特別教室空調設備設置工事	6月～12月	中学校の良好な教育環境を整備するため、特別教室（調理室、第2理科室）に空調設備を設置する。
宗岡第二中学校特別教室空調設備設置工事	6月～12月	中学校の良好な教育環境を整備するため、特別教室（調理室、第2理科室）に空調設備を設置する。
校務支援システムのクラウド化	～8月	校務支援システムについて、学習系ネットワークとの統合化を図り、ロケーションフリーによるシステム接続を可能とする環境を9月の運用開始に向け整備する。

(3) 作品展示

事業名	実施時期	内 容
志木市立小・中学校創造展	11月7・8日	対象：児童・生徒 会場：総合福祉センター
太陽展	1月22・23日	対象：特別支援学級 児童・生徒 会場：いろは遊学館
いろは子ども文化賞 優秀作品展	11月21日 ～23日	対象：児童・生徒 会場：志木市役所

8 研修

(1) 研修の目的

児童生徒一人一人が、成就感・充実感を味わいつつ、意欲的に学習できるような指導を目指し、学校教育の成果をあげるため、教職員の専門的知識の充実及び専門的技能の向上を図る。

ア 研修体制の確立と推進

- 教育課程及び指導方法等について研究を行い、各中学校区における教育指導上の課題改善に資するとともに、小中一貫教育を手段とした教育力の向上を図る。
- 初任者研修、ステップ・アップ研修、ジャンプ・アップ研修
研修（3年経験者研修）、5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、20年経験者研修等の年次研修、各教科・領域等における主任研修会及び教務主任研修会等の職務研修、臨任教員研修（スマート教員含む）の充実に努める。

イ 一人一人を見つめ、地域に根ざした生徒指導の推進

- 校内指導体制の充実及び全教員の教育相談的手法の修得に努める。
- 市内小中高等学校間及び幼保小間の連携を密にし、生徒指導の充実に努める。
- 近隣市学校間の連携を密にし、地域としての生徒指導の強化に努める。

(2) 研修計画

No.	名称	実施時期	内容	対象	会場
1	教 務 主 任 研 修 会	6 月～2 月	講義・協議	教務主任	市庁舎等
2	管 理 職 研 修 会 (人 事 評 価 研 修 会)	4 月～2 月	講義・演習	校長・教頭	市庁舎等
3	養 護 教 諭 研 修 会	毎月実施	協議	養護教諭	各学校
4	学校栄養職員・給食調理員 研 修 会	7 月下旬	講義	学校栄養職員 給食調理員	いろは遊学館
5	ミドルリーダー研修会	年数回	講義	対象教職員	市庁舎等
6	教育支援員連絡調整会議	毎学期 1 回ずつ	講義・協議	支援員	教育サポート センター
7	初 任 者 施 設 体 験 研 修	7 月下旬	施設体験・講義	初任者	志木市
8	3 年 経 験 者 研 修 会	8 月上旬	現地研修	3 年経験者	岩殿観音他
9	朝 霞 地 区 管 理 職 人 権 教 育 懇 談 会	10月16日	講義	管理職	和光市民文化セン ターサンアゼリア
10	教 科 領 域 主 任 会	毎学期 1 回以上	協議・研究発表	関係教員	各学校

(3) 訪問関係

No.	名称	実施時期	内容	対象
1	志木市教育委員会・南部教育事務所教育支援担当、学力向上推進担当学校訪問	5 月～2 月	全教科・全領域	小・中学校教員
2	県教育局市町村支援部 小 中 学 校 人 事 課 訪 問	6 月下旬	学校管理等	市教育委員会
3	南部教育事務所総務・人事・学事担当学校訪問	5 月～9 月	学校管理等	校長・教頭

(4) 令和8年度 学校課題研究一覧

学校名	研究領域	研究主題または内容	委嘱期間
志 木 小 学 校	全教科・領域	主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成	R 8 ～ 10
宗 岡 小 学 校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R 6 ～ 9
志木第二小学校	総合的な学習の時間	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R 6 ～ 9
宗岡第二小学校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒の育成～9年間の連続性・系統性のある学習指導と生徒指導～	R 7 ～ 10
志木第三小学校	全教科・領域	主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成	R 8 ～ 10
宗岡第三小学校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R 6 ～ 9
志木第四小学校	総合的な学習の時間	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R 6 ～ 9
宗岡第四小学校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒の育成～9年間の連続性・系統性のある学習指導と生徒指導～	R 7 ～ 10
志 木 中 学 校	全教科・領域	主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成	R 8 ～ 10
志木第二中学校	総合的な学習の時間	社会で胸を張って自己実現できる子の育成～児童生徒の非認知能力を伸ばすための指導の研究～	R 6 ～ 9
宗 岡 中 学 校	全教科・領域	笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒の育成～9年間の連続性・系統性のある学習指導と生徒指導～	R 7 ～ 10
宗岡第二中学校	全教科・領域	ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～	R 6 ～ 9

9 学校保健

志木市 : 令和 7 年度

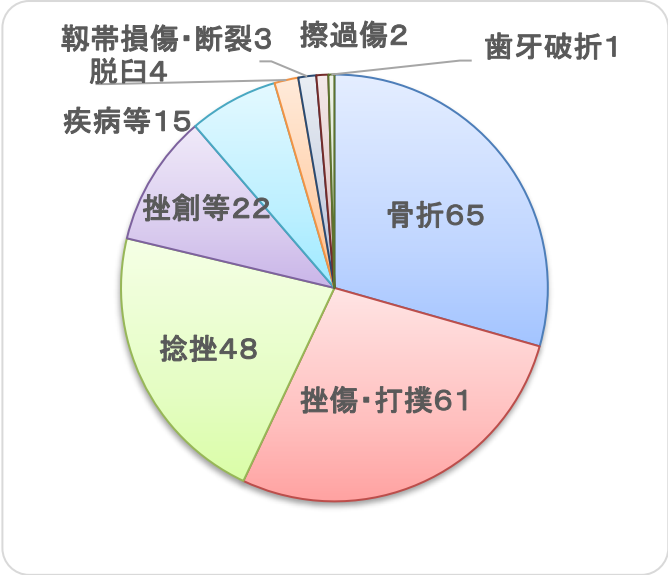
(1) 身長・体重の平均値

県・国 : 令和 6 年度

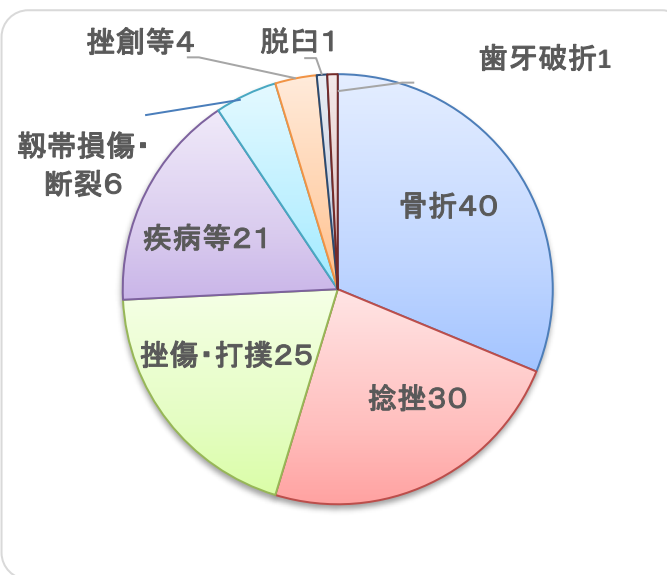
項目	性別	学年 市県 国別	小学校						中学校		
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長 (cm)	男	志木市	116.4	122.9	128.0	134.2	139.3	146.3	153.9	160.9	166.5
		埼玉県	117.2	122.7	128.7	134.4	139.9	146.1	153.7	161.0	166.3
		全国	116.7	122.6	128.5	134.0	139.7	146.0	154.0	161.1	166.1
	女	志木市	115.7	121.3	127.3	134.0	141.0	146.5	151.7	154.9	156.6
		埼玉県	116.2	121.9	127.9	134.3	141.5	148.6	152.4	155.2	156.6
		全国	115.8	121.8	127.7	134.1	141.1	147.8	152.3	155.0	156.4
体重 (kg)	男	志木市	21.0	24.3	26.9	30.8	34.7	40.4	45.5	49.4	55.4
		埼玉県	21.6	24.4	27.8	31.7	35.3	39.7	44.7	49.7	55.5
		全国	21.4	24.2	27.6	31.2	35.2	39.6	45.3	50.5	55.0
	女	志木市	20.8	23.4	26.4	30.5	35.0	38.4	43.9	48.5	49.8
		埼玉県	21.1	23.8	27.1	30.6	35.3	40.8	44.5	47.7	49.9
		全国	21.0	23.7	26.9	30.5	35.0	40.1	44.4	47.5	49.6

(2) 疾病名別災害発生状況（令和7年度）

小学校（221件）

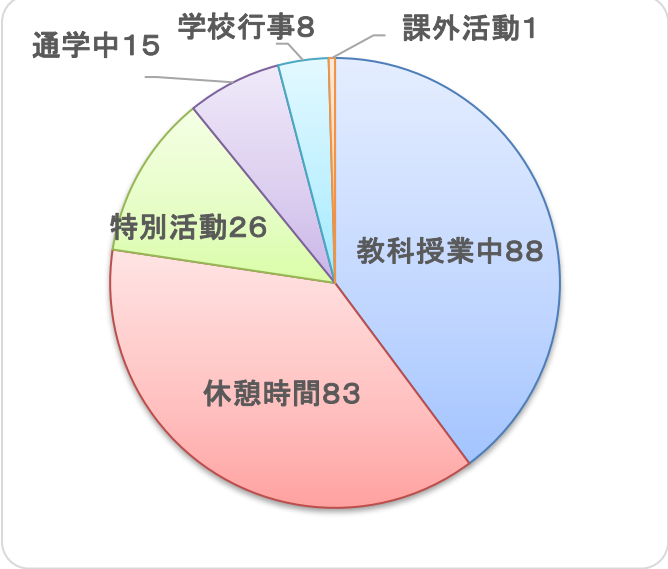


中学校（128件）

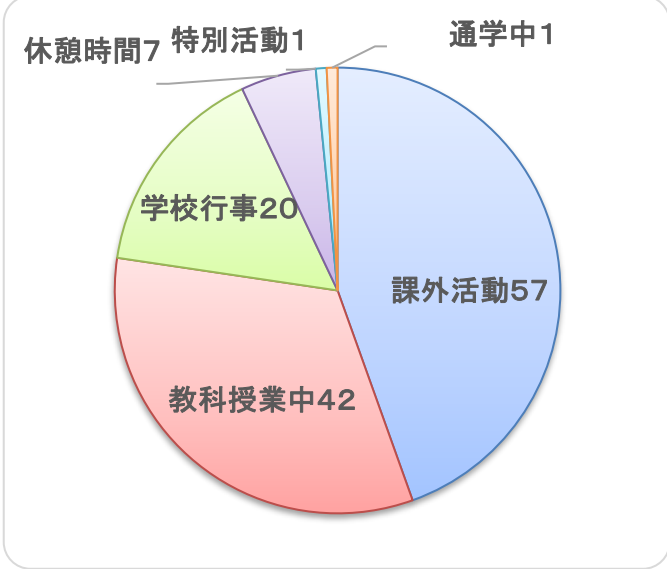


(3) 事故発生種別災害発生状況（令和7年度）

小学校（221件）



中学校（128件）



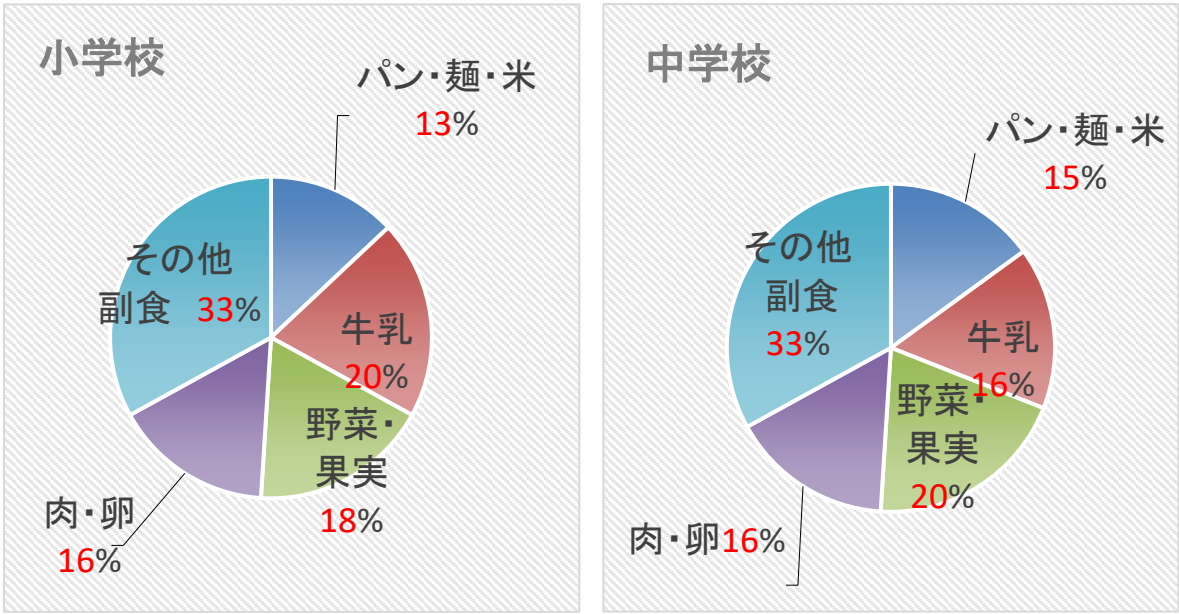
10 学校給食

(1) 給食費及び回数（令和 7 年度）

区分	月額	年額	年間給食回数 (学校平均)	1 食当たり (学校平均)
小学校	月額変動	61,380円	186回	328円
中学校	月額変動	72,540円	186回	390円

※令和 6 年度から月額給食費については、各学校の喫食回数をもとに算出し、月額変動となる。
※令和 7 年度は「志木っ子学校給食応援事業」により、年間を通して全児童生徒の給食費を食材料費高騰対応として、小学校 1 食40円、中学校 1 食50円の補助を実施、また義務教育期間内に 3 人以上子どもがいる世帯に対し、3 人目以降の給食費を無償とした。

(2) 1 食当たりの食材割合（令和 7 年度）



11 学校紹介

1	志木中学校区
---	--------

《通称名》

いろはさくら学園

《対象校》



《学園名に込めた思い》

「いろは」は志木市内でよく使われる文言です。特に志木小学校は校舎が「いろは遊学館」と同じ建物であり、また、志木第三小学校の隣には「チョウショウインハタザクラ」もあることから、今回応募された案の多くに使用されていました。

「さくら」には、「明るい未来」や「幸せなイメージ」があります。ひらがなにしたのは、小学校に入ってくる新1年生にも愛着をもってもらえることを意識しています。

《学園の目指す方向性》

- 1 教育目標
「文武両道」
「文」: 自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する。
「武」: 心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。
- 2 目指す学園像
○児童生徒・保護者・地域社会から信頼される学園
○教職員同士が教育理念や実践を語り合うことのできる学園
○地域と学校が一緒になって児童生徒を育てていく学園
- 3 目指す児童生徒像
○主体的に考え、自律的に学ぶことができる児童生徒
○互いの良さを認め、高め合うことのできる児童生徒
○礼儀正しく、心身ともに健康で逞しい児童生徒

志木小学校



所在地 志木市本町1-10-1

電話 048-471-0111

FAX 048-471-0164

校長 松本 秀之

開校年月日 明治7年7月15日

《本校の特色》

- 学社融合の教育
併設の公民館と図書館を利用して 児童の学習活動の幅を拡充
- いろはさくら学園小中一貫教育
9年間を見通した教育の推進
- 学校課題研究
研究主題「主体的に学び、互いのよさを認め高め合う児童生徒の育成」
- 食育の推進
児童考案の献立給食実施、体験活動を通じて食の大切さを実感



体験活動を通じた食育の推進「そら豆の皮むき」

《いろはさくら学園教育目標》

「文武両道」
文: 自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する。
武: 心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。

《学校地域教育目標》

- ・明るくあいさつのできる子
- ・思いやりのある子
- ・地域を大切にする子
- ・意欲的に学ぶ子

《目指す学校像》

元気・生き生き輝く学校
～意欲的に学び・あいさつ・思いやりを育む教育活動～

《目指す児童像》

- ・主体的に学び、自分を表現する児童
- ・互いのよさを認め合い、高め合う児童
- ・自分から笑顔であいさつする児童

《目指す教師像》

- ・個々の子供の学びを最大限に引き出す教師
- ・社会の変化とともに自身の指導観を見直す教師
- ・保護者・地域とともに学ぶ教師

《目指す授業像》

- ・児童が主体となる授業
(振り返りと課題意識、学び方の選択、自己調整)
- ・学び合いのある授業
(話し合い等の選択、合意形成、言語活動の充実)
- ・見方・考え方を働かせる授業
(教科のめがね、学習のつながり…汎用性、新たな価値の創造)

志木第三小学校



所在地 志木市柏町3-2-1
所電 048-471-1062
F A X 048-473-4823
校長 岡 和香子
開校年月日 昭和50年4月1日

《本校の特色》

- あいさつがあふれる学校
- 地域・保護者と協働し、ともに歩む学校
- 子どもたちが豊かに関わり合い、高め合う学校
- 子どもや保護者の困り感に寄り添い、親身に、迅速に、組織的に対応する学校



運動会 6年生表現

《学校教育目標》

賢く

優しく

逞しく

目指す学校像

「やってみよう、」子供と未来をつくる学校

- 小中一貫で実現する学力向上の取組
- いろはさくら学園課題研究
 - 「主体的に学び、互いの良さを認め高め合う児童生徒」の育成
- 特別活動・体験活動の充実
- 児童の創意を生かした縦割り活動、縁日集会
 - 学級活動を軸とした学級経営の充実
 - 学校応援団、外部機関、地域、家庭と豊かに連携した学習
- 生徒指導・教育相談体制の確立
- 積極的な生徒指導・教育相談の取組
 - SC,SSWの専門性を生かした組織的対応
 - 親身で迅速な対応
- 特別支援教育の充実
- 交流を軸に豊かに展開する特別支援教育
 - 専門的知識を生かしたきめ細かな対応
- 安全教育の充実
- 外部機関と連携した安全・防災教育の実施
 - 保健指導、食物アレルギー対応の徹底

志木中学校



所在地 志木市柏町3-2-2
所電 048-471-0143
F A X 048-474-6592
校長 阿部 剛
開校年月日 昭和22年4月1日

《目指す学校像》

「信頼される学校に」
～声を聴き期待に応える～



令和8年度 体育祭(5月15日)

《学校教育目標》

- 考える人 ○思いやりのある人 ○たくましい人
- 《中学校区「いろはさくら学園」の教育目標》
- 文武両道

《学校経営方針》

☆全ての学校課題にはチーム志木中による組織的対応★

1. 学力向上『力をつける』
2. 豊かな人間性の涵養『心を磨く』
3. 体力向上『健康で逞しい体に』
4. 元気なあいさつ・元気な返事
5. 地域を大事にする生徒・教職員
6. 小中一貫教育の推進

《目指す教職員像》

1. 生徒の心に常に寄り添う教職員
2. 授業を大切にし、「分かる！」を実感させられる教職員
3. 生徒・保護者・地域の方から信頼される教職員
4. 人権意識の高い教職員（常に公平・公正）
5. 研修に励み、指導力を高め続ける教職員
6. 「報告・連絡・相談」と「協力」を大切にする教職員

《令和8年度の最重要課題》

- ◎学力向上『力をつける』
⇒習得済みの知識を活用し、他者と協働しながら主体的に問題を解決することができる力を確実に育成する。
- ◎教育相談・特別支援教育の充実『誰一人取り残さない』
⇒個々の特性や抱える不安等を的確に把握し、大人数による一斉指導を基本としつつも、必要に応じて「個に応じた指導」を行う。
- 《志木中学校における働き方改革》
○業務の効率化を強力に進めることで余剰時間を生み出し、その余剰時間を生徒のための時間に充てる。
（例）授業の教材研究や教材作成、研修、面談（生徒・保護者）、生徒の行動観察、校外学習の準備等

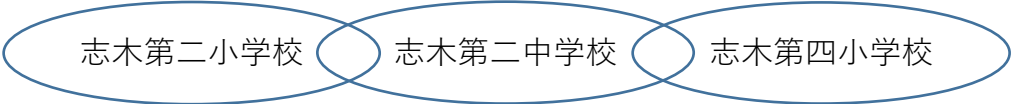
志木中・志木第三小・志木小で小中一貫教育を進めています！（いろはさくら学園）



《通称名》

志木の森学園

《対象校》



《学園名に込めた思い》

志木第二小学校の「木」と志木第四小学校の「木」と志木第二中学校の「木」が合わさって、「森」が完成します。だから、「志木の森学園」といいます。学園にしたのは、皆さんが呼びやすいからです。また、志木ニュータウンなど、森に囲まれ、自然豊かな環境で子供たちがのびのびと学べるように、との思いが込められています。

※令和7・8年度は小中一貫型小学校・中学校として、3校をまとめて呼ぶ通称名としています。

※令和9年度からは、義務教育学校の学校名となります。

《学園の目指す方向性》

- 1 教育目標
- 「共生」 思いやりのある子
- 「自主」 進んで学ぶ子
- 「自律」 健やかな子
- 2 目指す学園像
- 子供の学びを地域とともに支える学校
- 3 目指す児童生徒像
- 夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
- 多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
- 自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

志木第二小学校



所在地

志木市館1-2-1

電話

048-472-0540

FAX

048-473-4792

校長

佐々木 宰

開校年月日

昭和43年4月1日

《本校の特色》

- たてわり活動を中心とした異年齢活動の充実
- 地域の協力による体験学習の推進
- 学校応援団の充実
- 9年間を見通した小中一貫教育の推進
- 高学年を中心とした教科担任制の推進
- 志木第二中学校と連携した学習指導



交通指導員さんと学ぶ交通安全教室(1年生)

《教育目標》

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- 健やかな子

《目指す学校像》

- 子供の学びを地域とともに支える学校

《目指す教師像》学び実践し続ける教職員

- 子供の姿を大事にしながら、指導力を磨き続ける教職員
- 互いに切磋琢磨し、同僚性を重んじる教職員
- 児童、保護者、地域の方から信頼される教職員

《目指す子ども像》

- 夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
- 多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
- 自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《令和8年度の重点》

- (1) 非認知能力の育成
- 特別活動「他者をつながる力」
- 総合的な学習の時間「自分を高める力」
- 道徳教育の充実「自分と向き合う力」
- 読書活動の充実「想像力・先を見通す力」
- 学級経営の充実「所属感・社会性」
- (2) 義務教育学校への円滑な移行
- 小小連携による交流活動の充実
- 9年間を見通した学習指導・生徒指導・特別支援教育

志木第四小学校



所在地 志木市館1-4-1
電話 048-474-7911
FAX 048-473-4837
校長 小暮 孝明
開校年月日 昭和55年4月1日

勇気・強さ・たくましさを持ち、本当の「思いやり」「あいさつ」「学び」「もくもく」のできる児童が育つ学校



児童の思いや願いを実現した「1年生を迎える会」

《教育目標》

○思いやりのある子 ○進んで学ぶ子 ○健やかな子

《本校の特色》

○異年齢集団を生かした全校児童の交流活動
○歴史と伝統ある、6年生全員参加の鼓笛隊活動

《目指す子ども像》

本当の「思いやり」「あいさつ」「学び」「もくもく」
ができる子

○夢や希望を持ち、粘り強く挑戦を続ける子
○多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
○自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《目指す学校像》

子供の学びを地域とともに支える学校

○組織力を高め、児童に生きる力をつける学校
○保護者、地域住民との連携を図り、地域とともにある学校

《重点》

- 思いやり（こころ）
 - ・相手の立場で物事を考えられる児童の育成
 - ・人権教育の充実
- あいさつ
 - ・自ら進んで教師、友達、地域の方にさわやかな挨拶ができる児童の育成
 - ・社会性を身に付け、TP0に合わせた挨拶ができる児童の育成 ～『本当のあいさつ』を目指して～
- まなび
 - ・主体的な学びをつくる
 - ・タブレット端末とICTの利活用
- もくもく
 - ・主体的に考え、清掃や学習に黙々と取り組む児童の育成
 - ・困難な課題を最後まで投げ出さず、黙々とやり遂げることができる児童の育成

志木第二中学校



所在地 志木市館1-3-1
電話 048-473-2379
FAX 048-474-6617
校長 石井 都
開校年月日 昭和48年4月1日

《本校の特色》

創立54周年を迎え、卒業生はもうすぐ1万人になるという歴史ある学校です。学校教育目標を具現化し、未来に生きる生徒が育つ学校を目指します。また、隣接した2つの小学校と連携して小中一貫教育を推進しています。



令和7年度から「志木の森学園」としてスタートした志木第二中学校

《学校教育目標》

「共生 自主 自立」

《目指す学校像》

「子供の学びを地域とともに支える学校」

《志木第二中学校区で目指す子ども像》

- 1 夢や希望をもち、粘り強く挑戦を続ける子
- 2 多様性を認め合い、共に高め合いながら成長する子
- 3 自信や誇りをもって社会に貢献し、未来を拓く子

《学校経営方針》

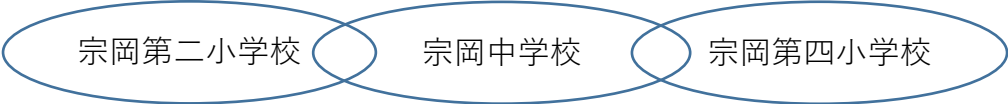
「信頼される学校」期待の登校 満足の下校の志木第二中学校

- 1 教育公務員としての職責を自覚し、高い職業倫理感をもち、サービスの厳正を徹底する
- 2 教育課程の適切な実施に努め、生徒に基礎・基本の定着を図り生きる力の育成を目指す
- 3 校内研修の充実により、「教師が変わる⇒授業が変わる⇒子供が変わる⇒学校が変わる」
- 4 生徒指導・教育相談体制の充実を図り、生徒理解を深め、生徒が自己有用感を感じることで学年・学級経営に努める
- 5 コミュニティースクールの充実を図るとともに、家庭・地域との連携を深め、開かれた学校づくりを目指す
- 6 学年・学級経営の改善と工夫を図り、前年度からの課題を基に本年度の努力点を明確にし、実態に即したきめ細やかな指導に努める
- 7 人事評価制度の充実により、教職員が共通目的・課題意識等をもって職務に取り組むことで、組織としての力量を高める

《通称名》

宗岡みらい学園

《対象校》



《学園名に込めた思い》

宗岡中学校区で学ぶ児童生徒が、学習活動や体験活動をとおして、自らの生き方を探求し、山積する社会の課題に向き合い、未来の社会の姿を考える学び舎としたい、という想いを込めて決めました。

《学園の目指す方向性》

- 1 教育目標
笑顔あふれ、たくましく、粘り強い宗岡っ子
- 2 目指す学園像
笑顔あふれ、学び合い、高め合える学園
- 3 目指す児童生徒像
笑顔あふれ、たくましく、粘り強い児童生徒

宗岡第二小学校



所在地

志木市上宗岡3-13-1

所電

048-473-2305

FAX

048-473-4804

校長

赤沢 直幸

開校年月日

昭和48年4月1日

《本校の特色》
学区内の宅地開発、国道254号開通など、地域が大きく変化しています。そのような中、学校、保護者、地域が一体となり、「親子ふれあい田んぼ」などの体験活動を行い、自然体験や伝統文化等を学んでいます。また、昨年度、宗岡みらい学園が開校し、小中一貫教育がスタートしました。本校では、学力向上を目指し、教科担任制の拡大、復習の時間の確保、家庭学習に自主学習を取り入れる等、自ら学び、基礎学力の定着を図ろうとする児童を育てます。

夢と笑顔



地域の期待



《学校教育目標》

- よく考える子(知)・・・学びあい高め合う力
- やさしい子(徳)・・・他者を思いやる品性
- たくましい子(体)・・・活力溢れるはつらつさ



宗岡みらい学園キャラクター「みらいつなぐ」

《めざす学校像》

「児童の夢を育み保護者・地域の期待に応える学校」
学ぶことが楽しく 明日が待ち遠しい 学校づくりの推進
～夢と笑顔があふれる宗二っ子～

《めざす児童像》

- 深く考え、判断し、表現できる子
- 人を思いやる品性のあるやさしい子
- 目標をもち粘り強い子
- 活力あふれ、たくましい子

《めざす教師像》

- 笑顔あふれ、チームワークで協働する教職員

《今年度の重点》

- 1 「みらい学園」としての取組の充実
- 2 新しい時代に必要な学力の確かな向上
- 3 豊かな心・規律ある態度の育成
- 4 教育相談体制の充実、特別支援教育の推進
- 5 健康教育の推進と体力向上
- 6 家庭・地域との連携

宗岡第四小学校



所在地 志木市上宗岡1-1-2
所 在 地
電 話 048-473-5250
F A X 048-473-4966
校 長 田中 孝幸
開校年月日 昭和56年4月1日

《目指す児童像》

- ・自ら進んで学ぶ子
- ・礼儀正しく、心豊かな子
- ・仕事を一生懸命にする子
- ・心身ともにたくましい子



防災キャンプ

《学校教育目標》

- ◇考える子ども ◇思いやりのある子ども
- ◇はたらく子ども ◇じょうぶな子ども

《本校の特色》

- ◇変える勇気と変わる覚悟
- ◇豊かな学びで未来を切り拓く
- ◇チーム宗岡みらい学園
- ◇学ぶにふさわしい学習環境
- ◇学校・家庭・地域の連携

《重点目標》

「笑顔・感動いっぱい
虹色にかがやく みんなの学校」

- ①小中一貫教育の推進
 - ・9年間の学びの連続性/系統的な指導、教科担任制
 - ・児童・生徒、教職員の交流の充実
 - ・家庭・地域との連携の充実
- ②教育DXの推進
 - ・これまでの時代に実現できなかった真に個別最適な学びの実現
 - ・校務の負担軽減/子供と向き合う時間の確保
- ③笑顔あふれたたくましく粘り強い児童の育成
 - ・「できた。わかった。」を増やす学習指導の充実
 - ・教育相談の充実（セルフモチベーションの向上）
 - ・学びに向かう力の育成 等

宗岡中学校



所在地 志木市上宗岡1-8-1
所 在 地
電 話 048-471-2241
F A X 048-474-6599
校 長 深田 耕平
開校年月日 昭和50年4月1日

《学校教育目標》

- 向 学 よく考え賢い生徒
- 協 働 心豊かな生徒
- 健 康 健康で明るい生徒

《目指す学校像》

本気で向き合う。それが私たちの愛のかたち。

《本校の特色》

- 1 豊かな心と望ましい集団づくり(合唱活動を中心に)
- 2 一人一人を大切にする教育活動の推進
- 3 定期テスト前・長期休業における補習・学習支援
- 4 演舞神楽 狐童【こどう】(地域文化の伝承)



本気で「本輝」の体育祭 みんなが主役

《学校経営の基本方針》

- 教育は教えることではなく火を灯すこと
- ・学力向上「可能性を信じ抜く、本気の伴走」
- ・凡事徹底「当たり前を磨き上げる、本気の誠実」
- ・小中一貫教育の推進「9年間の成長を見守る、本気のバトン」

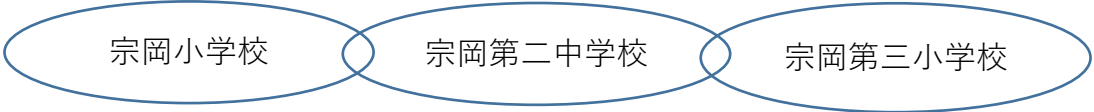
《重点目標》

- ・互いに気持ちのよい「あいさつ」
- ・「リーダーの育成」人生の主役は自分自身
- ・自他を認める「非認知能力の育成」
- ・心をつなにした「歌声の響く学校」
- ・やがて、その地を支える生徒を意識した「地域連携」

《通称名》

宗岡せせらぎ学園

《対象校》



《学園名に込めた思い》

「せせらぎの小径」は宗岡第二中学校区を流れる小川の遊歩道です。どんなに厳しい季節であっても、せせらぎの音や水流は絶えることなく、人の心を惹きつけます。学校に通う子供たちの笑顔や元気なあいさつも同じように、困難をものともせず、流れ続ける地域のせせらぎのようであってほしいと願っています。また、宗岡第二中学校区の子供たちが、地域と共にある「せせらぎ」を背負うことで、地域の一員としての自覚とともに地域愛やプライドを持ち、新たな宗岡を創り上げることになるでしょう。学校が核となり、子供たちの「笑顔」「地域愛」「プライド」がせせらぎのように宗岡の地に根付き、やがては、大河に広がっていく。「宗岡せせらぎ学園」は、そんな地域の活力・源流となる人材を育ててまいります。

《学園の目指す方向性》

- 1 教育目標
- ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～
- 2 目指す学園像
- 児童生徒一人一人の良さを認めて、自信につなげる学園
- 児童生徒、保護者、地域社会、教職員が誇りに思える学園
- 3 目指す児童生徒像
- 確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジできる児童生徒
- 互いの良さを認め、協力できる児童生徒
- 心身を鍛え、たくましく最後まで頑張りぬくことができる児童生徒

宗岡小学校



所在地

志木市中宗岡3-1-1

電話

048-471-0307

FAX

048-473-4831

校長

堤 孝志

開校年月日

明治7年7月12日

《本校の特色》

- 明治7年創立、開校152年目を迎える伝統ある学校
- 地域の中核となる学校運営協議会の取組
- 小中一貫教育の推進
 - ・9年間の発達段階を見通した授業実践
 - ・「むねおか学」の充実による郷土愛の育成
 - ・宗岡せせらぎ学園内児童生徒及び教職員間の交流
- 体験学習を中心とした授業の充実
 - ・米作り（バケツ稲）・野菜の栽培等の体験学習
 - ・外部講師を活用した体験学習
 - ・地域の方の協力による伝統文化の学習
- タブレット端末を活用した学習の充実



地域の伝統文化体験活動「6年むねおか学」

《基本理念》

○自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子

《学校教育目標》

ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～

《目指す学校像》

- 子供一人一人の良さを認めて、自信につなげる学校
- 子供、保護者、地域社会、教職員が誇りに思える学校

《重点目標》

- (1) 教育活動の充実
- ・確かな学力の育成(少人数指導の充実、教科担任制2年生以上での実施、教材研究分担制による専門性の発揮)
- ・シャトルラン大会を基軸とした体力向上意識の高揚（個々の伸びの意識化）
- ・年間生活目標(あいさつ、話を聞く、廊下歩行)の確実な定着
- ・気持ちのよいあいさつ(特に「こんにちは」+α)・返事ができる児童の育成
- ・毎日のホームページを活用した教育活動の発信
- ・清掃活動の徹底(清掃タイムの効率的、効果的な実施)
- ・読書活動の充実(読書タイム等読書習慣の継続)
- (2) 令和7年度から完全実施の小中一貫教育のさらなる推進
- ・研究中間発表会に向けた9ヵ年の連続性ある小中一貫教育研究の深化
- ・「むねおか学」や「学校段階間での指導内容の見直し」等、宗岡第二中学校区の実態を反映したカリキュラムシートの推進
- ・中学校教員による小学校への乗り入れ授業の充実
- ・小小、小中での児童生徒・教職員交流の多様な場の設定
- ・生徒指導、教育相談、特別支援教育に係る情報共有及び連携体制の推進
- ・宗岡地区の伝統を活かし、保護者・地域社会と連携した小中一貫教育の推進
- (3) 生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実
- ・校内指導体制を確立し、一人一人に対する理解に基づいた発達支持的生徒指導の推進
- ・複数教員の授業による児童の多面的な理解と組織的対応の充実
- ・不登校児童への教育相談部会を要とした共通理解と組織的な取組
- ・教職員、心理・福祉の専門家、関係機関が機能し合う相談活動の推進
- ・小小、小中で情報共有がされ、さらに本校生徒指導部会・教育相談部会・特別支援教育部会・通級指導教室で連携できる体制の推進
- ・いじめの未然防止、(道徳の全学級授業公開)、早期発見、早期対応の組織的な取組

宗岡第三小学校



所在地 志木市下宗岡1-15-30
電話 048-471-2244
FAX 048-473-4825
校長 菅 久徳
開校年月日 昭和52年4月1日

《本校の特色》
全教職員が全校児童を理解し育成する学校～みんなでつくる みんなの 宗三小～
○宗三小に通えてよかった…子どもたちの満足感
○宗三小に通わせてよかった…保護者の安心感
○宗三小に仕事ができよかった…教職員の充実感
○宗三小に協力して活動できてよかった…地域の連帯感



宗岡せせらぎ学園三校合同研修
小中一貫に係る授業の様子(体育)
小学校の授業に中学校の先生が参加しています。

- 《教育目標》
◇よく考える子ども … あきらめずに取り組む子
◇思いやりのある子ども…自分も他人も大切にする子
◇たくましい子ども … 心も体も健康な子
- 《目指す学校像》
○全教職員が全校児童を理解し育成する学校
～みんなでつくる みんなの 宗三小～
- 《目指す児童像》
○自己肯定感を高くもち、生き生きと活動できる児童
○主体的に学習に取り組み、学ぶことの楽しさを味わう児童
○明るく健康的に過ごし、身体を鍛える児童
- 《目指す教師像》
○常に学び続け、児童の学習意欲を引き出させる教師
○児童、保護者から信頼され相談できる教師
○学校組織の一員として活躍できる教師
- 《経営方針》
・学力向上…わかる楽しい授業の創造。ICT活用。個に応じた指導法の工夫改善。学び合いを意識した学習指導。
・心の教育…読書活動の充実。縦割り班活動の推進。道徳科授業の充実。
・小中一貫…3校合同教職員研修会の推進。
『むねおか学』推進。小小・小中連携の推進。
・家庭・地域との連携…学校運営協議会との情報共有。
家庭学習の定着・基本的生活習慣の確立。学校応援団との連携強化。学校の課題解決に向けた家庭・地域との情報共有。

宗岡第二中学校



所在地 志木市下宗岡4-1-10
電話 048-472-1516
FAX 048-474-6619
校長 山口 浩
開校年月日 昭和57年4月1日

《校内研修テーマ》
ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成
～ 確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳 ～



体育祭

- 《教育目標》
自ら学び考える生徒
心豊かな優しい生徒
明るく元気な生徒
キャッチフレーズ
「言葉・笑顔・挨拶 満天 宗岡二中」
- 《目指す学校像》
自利利他円満
「わたしは大切、あなたも大切」～みんなが「楽しいな、幸せだな」と思える学校づくり～
- 《努力重点事項》
□確かな学力の育成
□豊かな心の育成
□たくましい力の育成
□成長・発達を支える教育の推進
□保護者・地域とのさらなる連携
□小中一貫教育の進展
□自走する教職員組織の確立

教育サポートセンター

1 運営の重点施策

- (1) 教育相談体制の充実
- (2) 不登校・いじめ対策
- (3) 特別なニーズへの支援

2 事業の概要

『子ども、保護者、教職員、市民一人ひとりを大切にする教育相談』

(1) 教育相談事業

- | | |
|-------------------|---|
| ア 来所相談 | 教育上、養育上の問題や悩み事の相談に心理学専門の相談員が親身で適切なアドバイス、カウンセリング等で応じる。 |
| イ 電話相談 | 初めての方や匿名の方などにも相談に応じる。
ケースによっては来所相談に継続する。 |
| ウ 訪問相談 | 幼稚園・保育園、みつばすみれ学園、小・中学校の現状の把握と支援のあり方について訪問（定期・要請）し協議する。 |
| エ リモートによる相談 | インターネットを介して、オンラインによる相談に応じる。 |
| オ 校内相談 | 市内各中学校に相談員を派遣し、相談体制の連携強化を図る。 |
| カ 就学相談 | 子ども一人ひとりの可能性や能力を最大限に伸ばしていくための場や方法等について、保護者と共に考え、支援を行う。 |
| キ 適応指導教室「ステップルーム」 | 生活リズムを整えさせ、集団生活への適応力や自立心を身につけられるよう支援する。 |
| ク 言語指導 | 言語障がいや言語習得の遅れている子や保護者への支援を行う。 |
| ケ e子育てQ&Aの運営 | 「学校へ行きたくないと言っている」「忘れものが多い」などの悩みにQ&A形式で答えるネット上の教育相談を掲載する。
(教育サポートセンターのホームページ上で公開) |
| コ 教育相談コーディネーターの派遣 | 小・中学校での児童生徒の行動観察、学校の要望を聴き取り教育サポートセンターと学校との連絡調整等を行い、教育相談の充実を図る。 |

(2) 派遣等事業

- | | |
|--------------------------|---|
| ア 特別支援教育プログラム事業（スマイルルーム） | 発達障がい等（LD、ADHD、ASD）、子どもたちの特性に応じて特別支援教育プログラムを提供し、学校生活への適応及び社会的自立に向けての教育的支援を行う。 |
| イ ホームスタディー制度 | 長期欠席状態にある児童生徒に対して、人と関わる場を提供する。 |
| ウ 小学校スクールカウンセラーの派遣 | 小学校に臨床心理士の資格等を持つカウンセラー（相談員）を週1回派遣し、教員や保護者の教育相談に応じる。 |

- | | |
|-------------------|---|
| エ 特別支援教育支援員の派遣 | 通常学級の集団不適應等の児童生徒、あるいは特別支援学級の多動性や彷徨性が著しい児童生徒を対象に、学級や学年に特別支援教育支援員を派遣して、児童生徒の学校生活を支援する。 |
| オ 日本語指導員の派遣 | 外国籍・帰国児童生徒等の日本語習得のための支援を行う。 |
| カ 学校福祉相談員（SSW）の派遣 | 問題を抱える子どもたちが置かれた環境への働きかけ、関係機関等とのネットワークの構築・連携・調整、学校におけるチーム体制の構築と支援、保護者や教職員等に対する支援・相談・情報提供、教職員への研修活動等を行う。 |
- (3) 研究・研修事業
特別支援教育研修会
- 特別支援教育コーディネーターや特別支援教育支援員等を対象に、発達障がい（LD、ADHD、ASD）の子どもたちへの適切な対応と指導の仕方を学ぶ研修会等を実施する。

3 その他

志木のよりよい環境を未来に残すための自然観察、体験活動である「柳瀬川であそぼう」を応援することで、市内小中学生の心を豊かにし、健全育成を図る。

社会教育・生涯学習

1 社会教育・生涯学習事業計画

(1) 社会教育の充実

ア 家庭教育の支援

元気に育つ志木っ子条例制定に伴う事業を展開

- 市内小中学校において、児童生徒を対象とした情報モラル教育を実施。
- 保護者対象にインターネットの危険性と条例についての講演会を実施。
- 市民団体と協力して、未就学児の保護者を対象とした元気に育つ志木っ子条例の推進事業を行う。
- インターネット及びトレーディングカード等に特化した相談窓口を設置するとともに、児童生徒に相談連絡先カード等を配布。
- 市民団体が自主的に条例への理解を深めるための講演会等を実施した際には、要綱に定めた内容で補助金を交付する等、市民への啓発活動を実施。

イ 家庭教育事業

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
小中学校PTA 家庭教育学級	市内小・中学生 の保護者等	令和8年6月 ～令和9年3月	親の学習を含め、子どもたちをとりまく家庭・地域社会・学校の様々な課題に気づき、意見を交わしながら現実はどう対処するかを学ぶ。
「元気に育つ志木っ子条例」推進事業（仮称）	乳幼児及び市内小・中学生の保護者等	令和8年5月 ～令和9年3月	「元気に育つ志木っ子条例」の推進に向けて、保護者に向けた事業を行う。

ウ 社会教育関係団体への育成・支援

- 団体・グループ・サークルの社会教育活動への専門的・技術的助言
- 補助金の交付
- 社会教育活動指導者等賠償責任保険制度の継続

(2) 生涯学習情報の提供・学習相談の充実

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
「志木市グループサークル情報」の提供	一般市民	令和8年6月～ 令和9年3月	志木市のグループサークルに関する情報誌の発行やホームページの情報掲載を行う。 いろは遊学館や公民館、図書館などで自主活動するグループ・サークルで、「仲間を増やしたい」、「地域活動の輪を広げたい」と考えているサークルの活動情報を掲載し、これからサークル活動を始めたい人への情報提供を行い、生涯学習活動の推進を図る。

(3) 人権教育・啓発の推進

ア 啓発活動の推進

- 市人権教育推進協議会との連携
- 啓発資料の活用

イ 人権意識の高揚・人権学習の推進

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
人権教育 推進事業 (人権研修会)	社会教育関係団体 をはじめとする一 般市民	令和 8 年 8 月～ 令和 9 年 3 月	基本的人権を尊重し、差別のない 明るい地域づくりを推進する。 (志木市人権教育推進協議会と共催)

- 人権教材等の活用
- 人権標語・作文集の発行
- 公民館等人権講座の実施

(4) 市民文化の創造と推進

ア 芸術・文化創作活動の促進

事業名	対象者	期 間	趣旨・内容
市民文化祭	市内に活動拠点を 置き、文化活動を している人	令和 8 年 11月21日～23日	文化・芸術の総合的な祭典として 実施する。広く市民の文化芸術の振 興を図り、志木市の文化向上に寄与 する。 (志木市文化協会へ委託)
美術展覧会 (市展)	市内在住・在勤・ 在学者または市内 に活動拠点を置く 15歳以上の人	令和 8 年 11月21日～23日	広く美術思想の普及と、文化芸術 の振興を図り、市民文化の向上に寄 与する。 (志木市美術協会へ委託)
芸能祭	市内に活動拠点を 置いている人	令和 9 年 2 月 14 日	広く市民の文化・芸能の普及と創 造的表現力の開発を図り、もって志 木市の文化向上に寄与する。 (志木市文化協会へ委託)

イ 地域文化活動の推進

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
しき子ども郷土かるた大会	市内各子ども会 及び育成会	令和9年2月28日	「しき郷土かるた」を通して、郷土の歴史を学ぶとともに、子ども会間の相互連携、親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。（志木市子ども会育成連絡協議会へ委託）

ウ 伝統芸能・文化の継承

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
文化体験道場	市内小学1年生 ～中学3年生	令和8年7月 ～令和9年2月	伝統芸能・文化離れが進む中、子どものころから地域の中で芸能・文化を間近に接し、体験できる環境をつくり、日本の伝統芸能・文化を継承していく機会を提供する事を目的として実施する。

(5) その他

事業名	対象者	実施日	趣旨・内容
志木市はたちの記念式	平成18年4月2日 ～平成19年4月1日 生まれの市内在住者等	令和9年1月11日 成人の日	はたちとしての自立を促し、実行委員会で企画・運営した式を実施する。また、晴れてはたちを迎えた対象者を市全体でお祝いする。（志木市はたちの記念式実行委員会へ委託）
子ども大学しき	市内小学4年生 ～小学6年生	令和9年2月27日 ・3月6日 (2日間開催)	地域の大学や市町村、企業・NPO、県が連携して、子ども（原則として小学校4～6年生）の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供する。（子ども大学しき実行委員会が実施）
放課後志木っ子タイム	市内全8校の 小学1年生 ～小学6年生	通年	全児童を対象に安全・安心な子どもの活動拠点として、放課後子ども教室と学童保育クラブを校内交流型で運営する「放課後志木っ子タイム」を全8校で実施している。

2 文化財の保護

(1) 事業計画

ア 指定文化財の保護

- 志木の田子山富士塚の維持管理及び活用事業への補助
- 民俗文化財維持管理事業についての文化財保存事業費（管理費）の補助
- 指定文化財の維持管理

イ 文化財保護啓発・活用

- 郷土芸能フェスティバルへの事業費補助

ウ 旧村山快哉堂の保護・活用

- 文化財の公開 毎週火曜日休館

(2) 指定等文化財一覧

ア 国指定文化財

国重要有形民俗文化財

志木の田子山富士塚（しきのたごやまふじづか）	
場所 本町2丁目	
指定年月日 令和2年3月16日	
内容 富士信仰に基づいて、明治5年に築造された高さ約8.7メートル、直径約30メートルの富士塚。築造は地元の醸造業者であった高須庄吉が中心となり、新河岸川舟運で栄えた引又河岸の舟運関係者や地元の商人・職人・農民など地域内外の多くの人々の協力を得て造られたものである。 富士塚には入口の浅間神社下社から頂上の奥宮までの間に、合目石や烏帽子磐碑、小御岳神社など113件もの石造物が設置されている。北側斜面には黒ボク（富士山溶岩）が美しく配置されている他、御胎内と呼ばれる洞穴も残っており、山頂からは富士山を眺めることができる。富士信仰は現在も生きており、毎年7月には山開きが、8月には山仕舞いの行事が行われている。 このように「志木の田子山富士塚」は富士塚の豊富な構成要素が良好な状態で保存されており、富士塚の典型例として貴重なものである。 また、富士塚は、近世中期以降に、富士信仰が盛んな江戸を中心に築造されるようになったもので、明治5年に築造された「志木の田子山富士塚」は、富士塚の周辺地域への伝播の実態を理解する上でも重要である。	

志木の田子山富士塚

イ 国登録文化財

有形文化財

朝日屋原薬局主屋（あさひやはらやつきよくおもや） 朝日屋原薬局土蔵（あさひやはらやつきよくどそう） 朝日屋原薬局物置（あさひやはらやつきよくものおき） 朝日屋原薬局洋館（あさひやはらやつきよくようかん） 朝日屋原薬局離れ（あさひやはらやつきよくはなれ） 朝日屋原薬局門及び堀 （あさひやはらやつきよくもんおよびへい） 朝日屋原薬局東雲不動尊祠 （あさひやはらやつきよくしのめふどうそんほこら）	
場所 本町2丁目	朝日屋原薬局主屋
登録年月日 平成15年7月1日	
内容 朝日屋原薬局は、明治20年代に創業され、明治45年に現在地に移転し、店舗併用住宅の主屋を建築した。同時期に土蔵、物置、東雲不動尊を建設。 大正中期に主屋の一部を増築。昭和7年に洋館、昭和9年に離れを建設している。明治大正期に栄えた薬局の典型として貴重な建物群であり、当時の生活様式を知ることのできる貴重な文化財である。	

ウ 市指定文化財

記念物

一里塚（いちりづか）	 一里塚
場所 中宗岡3丁目	
指定年月日 昭和48年3月8日	 一里塚
内容 県道浦和東村山線に面して宗岡小学校の西側に、4基の石塔を根元に置いて榎の老樹が枝を張っていたが、平成10年8月6日に倒れ、今はその姿はない。	
佃堤（つくだづつみ）	 城山貝塚
場所 上宗岡2丁目	
指定年月日 平成2年3月1日	
内容 正保年中から寛文の初め（1644～1662）の頃、上流の南畑方面からの流下水を防ぐ目的で、当時この地を知行していた旗本岡部氏の家臣白井武左衛門によって築かれたものといわれている。	
城山貝塚（しろやまかいづか）	
場所 柏町3丁目	
指定年月日 平成3年3月29日	
内容 縄文時代前期中葉黒浜式期（約6000年前）の所産と考えられる斜面貝塚である。ヤマトシジミ主体の淡水系貝塚であり、縄文海進の最盛期に形成された。	

記念物

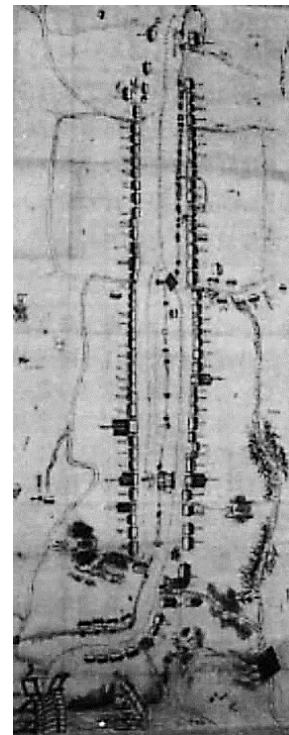
チョウショウインハタザクラ(長勝院旗桜)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成5年10月6日
内容	目通り樹周り3.05m、高さ11.2m、推定樹齢400年以上のハタザクラ。 花は大きく、一重咲きの花に雄しべの一部が花弁状に変わった旗弁（1～2枚）を生ずるヤマザクラ（バラ科）の一種で、この種のハタザクラとしては、他に類がなく、唯一の栽培品種である。平成10年11月に、従来の「長勝院の桜」から「チョウショウインハタザクラ」と名称を変えた。開花時の花付きは極めてにぎやかである。
 チョウショウインハタザクラ	

有形文化財

いろは樋の大桧(いろはどいのおおます)	
場所	本町2丁目
指定年月日	昭和53年4月1日
内容	野火止用水を宗岡村に引くために考案されたもので、用水の水を湛え、その落下する勢いをもって、水を高く揚げる仕組みであった。大桧は用水の水を送り出す勢いをつけるために、一度水をためておくために使われた。現存のものは、明治31年（1898）に造られたもの。
 いろは樋の大桧	
館氷川神社の図像板碑(たてひかわじんじやのずどういたび)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	市内で唯一の図像板碑である。文明18年（1486）10月23日の日付が刻まれており、さらに夜念仏供養という文字が読める。もと城山八幡神社の御神体であった。
 行屋稲荷の庚申塔	
 館氷川神社の図像板碑	
行屋稲荷の庚申塔(ぎょうやいなりのこうしんとう)	
場所	柏町3丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	正保5年（1648）の銘が刻まれた石幢庚申で、市内の近世の石仏・石神の中では最も古く、石幢の六面に六地蔵を配した歴史的価値の高いものである。
千光寺の鰐口(せんこうじのわにぐち)	
場所	上宗岡2丁目
指定年月日	平成元年3月31日
内容	江戸末期の地誌「新編武蔵国風土記稿」に書かれるほど、古くから千光寺で所有されているもので、応永25年（1418）7月28日吉という日付と安良国という寄進者名がみえる。
 千光寺の鰐口	

有形文化財

元禄十四年武州新座郡館村検地水帳全9冊及び畑方御検地野帳6冊 (げんろくじゅうよねんぶしゅうにいくらごおりたてむらけんちみずちょうぜんきゅうさつおよびはたかたごけんちやちょうろくさつ)	
場所	中宗岡3丁目(郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	田方検地帳3冊・畑方検地帳4冊・屋敷検地水帳1冊・除地永不作場改帳1冊の合計9冊からなっている。 この検地水帳は、9冊が完全な形で現存し、その基礎的資料となる野帳6冊も残っており史料価値が高いものである。
文化十一年の引又宿絵図 (ぶんかじゅういちねんのひきまたじゅくえず)	
場所	中宗岡3丁目(郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	文化7年(1810)より37年間、引又・市場の町名主を務めた星野半平の作。文化11年(1814)頃の市場通りの周辺の家並みを詳細に描いている。絵図中には野火止用水やいろは樋・現存する旧家をも見ることができ、当時の様子を知る上で大変価値のある史料である。
長勝院の版鐘(ちょうしょういんのはんしょう)	
場所	中宗岡3丁目(郷土資料館)
指定年月日	平成2年3月1日
内容	昭和60年に解体された長勝院の本堂廊下に懸けられていたもの。銘文中に施主9人の住居地として「大塚村」の地名が記されており、「大塚」がかつて村であったことがわかる大変価値の高いものである。
大日堂の梵鐘(だいにちどうのぼんしょう)	
場所	下宗岡3丁目
指定年月日	平成2年3月1日
内容	文政8年(1825)10月に鑄造されたもので、上・中・下宗岡村の名主・組頭・観音講中の人々等によって先祖代々の供養のために大日堂に奉納されたもの。江戸期に鑄造され、今日でも本来の役割を果たしている梵鐘としては市内で唯一のものである。



文化十一年の引又宿絵図



長勝院の版鐘

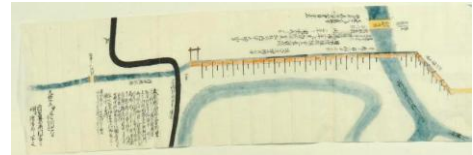


大日堂の梵鐘

星野半右衛門日記(ほしのはんうえもんにつき)	
場所	中宗岡 3 丁目 (郷土資料館)
指定年月日	平成 3 年 3 月 29 日
内容	弘化 4 年 (1847) ~ 嘉永 3 年 (1850) 頃まで引又宿の名主役を務めていた星野半右衛門が書き残した日記。嘉永 5 年 ~ 安政 4 年 (1852 ~ 1857) (安政 3 年分欠落) までの 7 冊と明治 8・11・12・13 年の日記各 1 冊の合計 11 冊からなっていて、政治的事件の記載や嘉永 ~ 安政年間の大地震などの天災・その他人生儀礼・農業などあらゆる分野について詳細に記載されており、当時の引又宿を知る上で大変貴重な史料である。
いろは樋絵図(いろはどいえず)	
場所	中宗岡 4 丁目
指定年月日	平成 5 年 3 月 6 日
内容	この絵図は天保 15 年 (1844) に作成されたもので、いろは樋の各箇所寸法の働き、樋のつくられた経緯などが随所に記されており、往時のいろは樋を知る上で大変貴重な史料である。
白井武左衛門供養塔(しらいぶざえもんくようとう)	
場所	下宗岡 2 丁目
指定年月日	平成 5 年 3 月 6 日
内容	白井武左衛門は江戸時代初期に上・下宗岡村を知行していた旗本岡部忠直の家臣であり、いろは樋や佃堤などを築き、宗岡村の生産基盤の整備に大いに寄与した。この供養塔は文化 10 年 (1813) 正月に建立され、塔身部分が鉄でできており、構造的に見ても貴重な文化財である。
地藏菩薩立像(じぞうぼさつりゅうぞう)	
場所	下宗岡 2 丁目
指定年月日	平成 5 年 3 月 6 日
内容	この像は木造で室町時代の末から江戸時代初めにかけての作と推定され、作者は不明であるが、地藏堂 (通称寮) の本尊であった。両手・両足の先及び光背を欠いているものの、顔面の一部に金箔が残り文化的価値の高いものである。
館氷川神社修復記念碑 (たてひかわじんじゃしゅうふくきねんひ)	
場所	柏町 3 丁目
指定年月日	平成 7 年 1 月 5 日
内容	嘉永 6 年 (1853) に館氷川神社の社殿が棟梁高野満寿五郎によって大改築されたとき、その記念に造立された記念碑。 碑面に記された寄進者の多くには、名字があり、大変貴重な文化財である。



星野半右衛門日記



いろは樋絵図 (部分)



白井武左衛門供養塔



地藏菩薩立像



氷川神社修復記念碑

産財氷川神社本殿(さんざいひかわじんじゃほんでん)	
場所	中宗岡 2 丁目
指定年月日	平成 8 年 3 月 25 日
内容	永享年間（1429～1441）に武蔵国一の宮氷川神社を分祀したものといわれており、本殿は明治 2 年に着工し、明治14年に竣工したものと推定される。鯉の滝のぼりや登り龍等の彫刻が随所にほどこされ質の高い建造物である。
館村旧記(たてむらきゅうき)	
場所	柏町 3 丁目
指定年月日	平成 8 年 3 月 25 日
内容	旧新座郡館村（現志木市柏町・幸町・館付近）の名主宮ヶ原仲右衛門仲恒が享保12年（1727）から享保14年（1729）に執筆した記録で、館村の歴史や正徳年中（1711～1716）から享保にかけての村の状況を記録したものである。
旧村山快哉堂(きゅうむらやまかいさいどう)	
場所	中宗岡 5 丁目
指定年月日	平成13年12月27日
内容	明治10年（1877）11月に建築された木造 2 階建て土蔵造りの店蔵で、平成 7 年（1995）に解体後、平成13年（2001）に移築復元したもの。店蔵が座売り形式の商形態を残す点、一階中央部分の吹き抜け、鉢巻の 2 段構成、ムシコ窓とその枠回りなど特有の意匠構成が見られ、貴重な有形文化財（建造物）である。
西原大塚遺跡出土の動物形土製品 (にしはらおおつかいせきしゅつどのどうぶつがたどせいひん)	
場所	柏町 1 丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年 3 月 1 日
内容	弥生時代末葉から古墳時代前期にかけての住居跡から発見された、長さ4.9cm高さ3.1cmの土製品。イヌと推測され、イヌであれば全国的に唯一の資料と考えられている。
西原大塚遺跡17号方形周溝墓出土遺物 (にしはらおおつかいせきじゅうななごうほうけいしゅうこうぼしゅつどいぶつ)	
場所	柏町 1 丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年 3 月 1 日
内容	弥生時代後期から古墳時代前期にかけてつくられた、一辺20mを超える市内最大規模の方形周溝墓から出土した、壺形土器 4 点とトリと推測される動物形土製品。被葬者の地位や埋葬儀礼を考える上で貴重な資料である。



産財氷川神社本殿



旧村山快哉堂



西原大塚遺跡出土の動物形土製品



西原大塚遺跡17号方形周溝墓出土遺

城山遺跡128号住居跡出土の銅印ほか9点 (しろやまいせきひやくにじゅうはちごうじゅうきょあとしゅつどのどういんほかきゅうてん)	
場所	柏町1丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	平安時代の住居跡から出土した、県内唯一の銅印。「冨」一文字が刻まれており、個人の所有する私印と考えられ、地域の有力者であったことが想像される。市内唯一例の緑釉陶器1点、須恵器6点、布目瓦2点も人物像を推測する上で貴重な資料である。
城山遺跡241号住居跡出土の富壽神寶ほか2点 (しろやまいせきにひやくよんじゅういちごうじゅうきょあとしゅつどのふじゅしんぼうほかにてん)	
場所	柏町1丁目(埋蔵文化財保管センター)
指定年月日	平成25年3月1日
内容	平安時代の住居跡から出土した、皇朝十二銭の一つである富壽神寶は、県内での発見例は10枚に満たず、2点の発見は貴重である。同時に出土した鉄鎌1点、土錘1点とあわせて、富壽神寶がお金としての目的ではなく、祭祀的な目的で使用されたものと推測される貴重な資料である。
竈竈門樋(かごしまもんぴ)	
場所	下宗岡4丁目
指定年月日	令和3年4月27日
内容	明治28年(1895)建造の石造りのアーチ型樋門。アーチは五角形の切石積で、西洋の建築に顕著なものであり、日本古来のアーチと異なっている。現在は鉄製のスライドゲートだが、以前は木製のマイターゲート(観音扉)であった。現在も樋門として機能している。貴重な近代建造物であるとともに、水害に備えた歴史を理解するうえでも貴重な文化財である。
北美塚樋(きたみいりひ)	
場所	中宗岡1丁目
指定年月日	令和3年4月27日
内容	明治32年(1899)建造の煉瓦造り桁型樋門。煉瓦はイギリス積、翼壁天端下の1段の煉瓦は変則積みとなっている。扉は失われているが、外観は良好である。近代樋門の建設例として貴重であるとともに、水害に備えた歴史を理解するうえでも貴重な文化財である。



城山遺跡128号住居跡出土の銅印



城山遺跡241号住居跡出土の富壽神寶



竈竈門樋



北美塚樋

城山遺跡10号住居跡出土遺物 (しろやまいせきじゅうごうじゅうきょあとしゅつどいぶつ)	
場所 柏町1丁目（埋蔵文化財保管センター） 指定年月日 令和3年7月1日 内容 城山遺跡第96地点における埋蔵文化財発掘調査により発見された、弥生時代中期の10号住居跡出土の土器、石器、土製品計44点。弥生時代としては、周辺地域を含め最古段階に位置づけられるものであり、また発見例は希少で、市内では初の発見。土器、石器、土製品は完形品を多く含み、それぞれの量と種類が豊富で、この時期のバリエーションを一通り備える好資料。市内はもとより周辺地域における弥生時代のはじまりを示す大変貴重な文化財である。	
西原大塚遺跡108号住居跡出土の人面把手付土器ほか84点 (にしはらおおつかいせきひゃくはちごうじゅうきょあとしゅつどのじんめんとってつきどきほかはちじゅうよんてん)	
場所 柏町1丁目（埋蔵文化財保管センター） 指定年月日 令和6年7月1日 内容 西原大塚遺跡縄文時代108号住居跡から出土した土器、石器、土製品計85点。人面把手付土器は、大きく広がる口縁に人面把手や蛇状把手などが付いており、大変珍しく、学術的価値も高い。他の装飾性豊かな土器や石斧、土器のかけらを漁網のおもりとして再利用したと考えられる土器片錘と合わせ、西南関東地域における縄文時代中期の文化様相をよく示しており、大変貴重である。	

城山遺跡10号住居跡出土遺物

西原大塚遺跡108号住居跡出土の人面把手付土器

民俗文化財

菖蒲沼の三面六臂の馬頭観音 (しょうぶぬまのさんめんろっぴのばとうかんのん)	
場所 大字宗岡（荒川堤外） 指定年月日 平成2年3月1日 内容 天和3年（1683）に造立された刻像。三面六臂の像容をとった美術的にみても大変価値の高いものである。銘文に「宗岡村念仏組」とあり、当時宗岡村に「念仏組」があったこともうかがい知ることができる史料的にみて価値のあるものである。	
寶幢寺前の馬頭観音文字塔 (ほうどうじまえのばとうかんのんもじとう)	
場所 柏町1丁目 指定年月日 平成2年3月1日 内容 文政3年（1820）正月に館村高野萬治郎・高野三之丞・高野勘五郎・引又三上彌惣治の4人により造立されたもの。 規模は、台座も含めると高さが2.04mもあり、市内で最大のものである。	

菖蒲沼の三面六臂の馬頭観音

寶幢寺前の馬頭観音文字

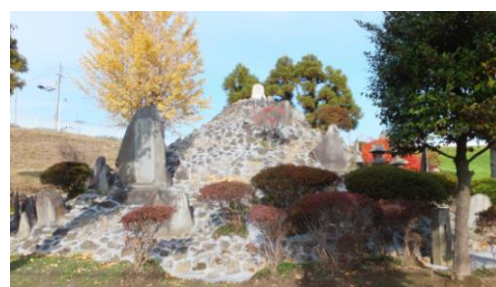
虚空蔵菩薩(こくうぞうぼさつ)	
場所	中宗岡 4 丁目
指定年月日	平成 3 年 3 月 29 日
内容	元禄12年(1699)に造立されたもので、昔この地にあった虚空蔵池で溺死した、娘の供養と、眼病をあの世で治してくれるようにとの願いをこめて、娘の祖父と父が造立したものといわれており、特に眼病の人から厚く信仰されてきた。
東明寺の庚申供養地蔵 (とうみょうじのこうしんくようじぞう)	
場所	本町 1 丁目
指定年月日	平成 3 年 3 月 29 日
内容	寛文 7 年(1667) 2 月に造立された地蔵像。光背に「庚申供養也武彘新倉郡墓俣村」と刻まれ、市内に残る石造遺物の中では唯一この「墓俣」の文字が使用されており、史料価値の高いものである。
羽根倉富士嶽(はねくらふじだけ)	
場所	上宗岡 4 丁目
指定年月日	平成25年 3 月 1 日
内容	富士信仰に基づいて、明治時代に築造された富士塚。二度の移転にかかわらず、富士塚の基本要素を維持している。築造の中心となった上宗岡丸藤講は江戸時代に結成されており、富士信仰の様子を示す貴重な文化財である。
宿組の囃子(しゅくぐみのはやし) (伝統的な囃子の曲目及び踊り)	
保持団体	宿組囃子連保存会
指定年月日	平成28年 2 月 1 日
内容	はじまりは、明治 7 (1874) 年頃、宿組八坂神社でのお囃子の奉納と伝えられている。囃子の曲目は、「にんば」「屋台」など、踊りは、「獅子舞」「天狐」などである。祭囃子芸能の保存状況、演奏者の伝承状況が良好であり、地域の大変貴重な無形民俗文化財である。
田子山富士塚関連石造物 (たごやまふじづかかんれんせきぞうぶつ)	
場所	本町 2 丁目
指定年月日	令和 2 年 3 月 26 日
内容	「志木の田子山富士塚」と同時期(明治 5・6 年)に作られた①道しるべ②石燈籠 2 基③鳥居台石 2 基④御手洗石の合わせて 6 基の石造物。石に刻まれた、寄進者名や世話人の名前から、「志木の田子山富士塚」との関連が明らかであり、富士塚や富士講の理解の上で、大変貴重な文化財である。



虚空蔵菩薩



東明寺の庚申供養地蔵



羽根倉富士嶽



宿組の囃子



田子山富士塚関連石造物

富士講用具及び関係資料 (ふじこうようぐおよびかんけいしりょう)	 富士講用具及び関連資料(丸吉講関連資料)  富士講用具及び関連資料(丸藤講関連資料)
場所 中宗岡 3 丁目 (郷土資料館) 指定年月日 令和 4 年 4 月 25 日 (令和 6 年 12 月 25 日 20 点追加指定) 内容 富士講の人々が富士山登拝や日々の信仰に用いた用具や信仰の対象としたもの、及び関連した文書等(総点数254点)。富士山登拝や富士講の信仰に関するもの、「志木の田子山富士塚」「羽根倉富士嶽」を築造した富士講の活動や吉田胎内関係など、大変多くの資料がある。時代的にも、江戸時代の終わりから昭和までの資料があり、志木市における富士講を理解するうえで、大変価値のある民俗資料である。	
中宗岡の御嶽塚 (なかむねおかのおんたけづか)	 中宗岡の御嶽塚
場所 中宗岡 2 丁目 指定年月日 令和 3 年 10 月 23 日 内容 木曾御嶽山信仰に基づき、明治25年頃に宗岡一山講によって築造された擬岳。石造物に記された碑文や人名からは、宗岡一山講の活動状況や、木曾御嶽山信仰を中心とした周辺地域との関係、さらには本市域に特徴的な富士山信仰との関連も窺い知ることができる。近代の志木市域及び周辺地域における民間山岳信仰のあり方を知る上で大変貴重な文化財である。	

3 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財保存事業実績（令和 7 年度）

- ア 確認調査 20地点 8,740.12 m²
- イ 発掘調査 9 地点 1,393.76 m²
- ウ 報告書刊行（3 冊）

- 1. 志木市の文化財 第103集『中道遺跡第101地点 埋蔵文化財発掘調査報告書』
- 2. 志木市の文化財 第104集『埋蔵文化財調査報告書12』
- 3. 志木市の文化財 第105集『中道遺跡第106地点 西原大塚遺跡第249地点 中野遺跡第132地点 埋蔵文化財発掘調査報告書』

(令和 7 年度発掘調査一覧)

No.	遺跡名	地点名	確認調査面積等 (㎡)	確認調査日	発掘調査面積 (㎡)	発掘作業期間	工事内容	備 考
1	中野遺跡	第116②地点	(395.94)	令和7年2月5日	115.34	令和7年3月17日～4月18日	個人住宅建設	記録保存／一部盛土保存適用
2	田子山遺跡	第181地点	68.99	4月4日	—	—	分譲住宅建設	盛土保存適用／工事立会
3	西原大塚遺跡	第249地点	1,624.00	4月7～9日	34.26	令和7年8月18日～9月26日	宅地造成及び分譲住宅建設	記録保存／一部盛土保存適用／工事立会／慎重工事
4	中野遺跡	第130地点	(259.05)	令和6年11月18・19・25・26日	259.05	令和7年4月14日～7月8日	(仮称)文化財センター収蔵棟建設	記録保存
5	西原大塚遺跡	第251地点	204.20	令和7年4月21日	—	—	土地造成	盛土保存適用／工事立会
6	中野遺跡	第132地点	100.21	4月24日	35.00	令和7年9月11日～9月26日	分譲住宅建設	記録保存／一部盛土保存適用／工事立会
7	西原大塚遺跡	第252地点	477.00	4月30日～5月1日	—	—	土地造成	盛土保存適用／工事立会
8	西原大塚遺跡	第253地点	82.80	5月8日	—	—	分譲住宅建設	慎重工事
9	西原大塚遺跡	第248地点	1,410.77	5月12～16日	488.30	令和7年12月1日～令和8年2月6日	宅地造成及び道路新設工事	記録保存／一部盛土保存適用／工事立会
10	中野遺跡	第133地点	626.08	5月19・20日	—	—	駐車場設置工事	計画変更後面積496.71㎡／盛土保存適用／工事立会
11	西原大塚遺跡	第250地点	230.61	5月27日	230.61	令和7年9月16日～12月17日	個人住宅建設	記録保存
12	富士前遺跡	第36地点	74.99	6月4日	—	—	個人住宅建設	協議中
13	田子山遺跡	第182地点	91.81	6月27日	25.00	令和7年7月28日～8月5日	個人住宅建設	記録保存
14	中野遺跡	第135地点	120.54	7月4日	—	—	分譲住宅建設	慎重工事
15	中野遺跡	第127地点	(76.39)	令和5年12月12日	76.39	令和7年7月8日～8月6日	個人住宅建設	記録保存
16	中野遺跡	第134地点	159.58	7月17日	—	—	分譲住宅建設	慎重工事
17	西原大塚遺跡	第254地点	282.92	10月2日	—	—	個人住宅建設	盛土保存適用／工事立会
18	中道遺跡	第110地点	163.33	11月14日	—	—	個人住宅建設	盛土保存適用／工事立会
19	城山遺跡	第108地点	1,395.86	11月17日～21日	—	—	分譲住宅建設及び道路新設工事	協議中
20	西原大塚遺跡	第255地点	74.84	12月18日	—	—	分譲住宅建設	盛土保存適用／工事立会
21	中野遺跡	第136地点	129.81	令和8年1月21日	129.81	令和8年2月25日～4月20日	個人住宅建設	記録保存
22	中道遺跡	第111地点	388.70	2月16・17日	—	—	分譲住宅建設	協議中
23	大原遺跡	第9地点	1,033.08	①2月18日 ②3月23日	—	—	事務所・共同住宅建設	遺跡外
24	西原大塚遺跡	第249①地点	(218.60)	令和7年4月7～9日	—	—	個人住宅建設	慎重工事
25	中野遺跡	第9地点	(156.68)	—	—	—	分譲住宅建設	昭和63年発掘調査／慎重工事
合 計			8,740.12		1,393.76			

()内の数値は加算なし

(2) 埋蔵文化財保存事業計画

事業内容：確認調査、盛土保存、発掘調査（発掘作業・整理作業・報告書刊行作業）

（令和８年度発掘調査一覧）

No.	遺跡名	地点名	確認調査 面積等 (㎡)	確認調査日	発掘調査 面積 (㎡)	発掘作業期間	工事内容	備 考
1	中野遺跡	第136地点	(129. 81)	令和8年1月21日	129. 81	令和8年2月25日～ 4月20日	個人住宅建設	記録保存
2	中道遺跡	第105㊦地点	351. 03	5月7・8日	－	－	賃貸住宅建設	保存措置の協議中
3	中道遺跡	第112地点	60. 53	5月11日	－	－	分譲住宅建設	慎重工事
4	西原大塚遺跡	第249㊦地点	110. 66	4月7～9日	110. 66	5月11日～7月10日 (予定)	個人住宅建設	記録保存
5	西原大塚遺跡	第249㊦地点	119. 00		未定	未定	個人住宅建設	保存措置の協議中
6	西原大塚遺跡	第168㊦地点	5. 00	令和7年7月 (予定)	－	－	雨水浸透井戸設置 工事	保存措置の協議中
7	西原大塚遺跡	第82㊦地点	141. 77	－	－	－	個人住宅建設	保存措置の協議中

令和8年5月26日現在

(3) 埋蔵文化財保管センター

① 運営の重点

文化財の移転に伴う整理や台帳整備、施設内に設けた展示スペースの整備、埋蔵文化財活用・普及・啓発事業などを実施している。

なお、令和7年度は郷土資料館との複合化工事の関係で、令和7年5月31日までの開館となった。令和8年10月に「志木市歴史館」として新たに開館予定。

② 施設の概要

所在地 志木市柏町1丁目20番19号
竣工年月 平成22年3月
開館年月 平成22年3月
建物 延床面積 398.67㎡
構造 木造合金メッキ銅板ぶき2階建

③ 事業内容

- ア 埋蔵文化財の保存・管理
- イ 埋蔵文化財の展示

④ 事業実績(令和7年度)

種別	地域	小計	年代別合計	地域別合計
小学生以下	市内	12	12	市内
	市外	0		40
	県外	0		
中学生	市内	0	0	市外
	市外	0		13
	県外	0		
高校生以上	市内	28	52	県外
	市外	13		11
	県外	11		
その他団体		0	0	0
合計			64	64



生涯スポーツ

1 運営の重点

教育行政重点施策である、市民の健康を増進する生涯スポーツの積極的な推進を図る。

2 事業の内容

(1) 生涯スポーツの推進

ア ライフスタイルに応じたスポーツ習慣・健康づくりの機会の充実

- ・20歳以上、子ども、高齢者、障がい者のスポーツ機会の充実

イ スポーツにかかわるきっかけづくり

- ・スポーツ事業の充実
- ・民間のスポーツ施設・団体との連携
- ・情報提供の体制の強化

ウ スポーツ・レクリエーション活動をささえる環境づくり

- ・スポーツ団体の育成・支援
- ・スポーツをささえる市民の支援
- ・公共スポーツ施設の整備・活用
- ・学校施設の整備・活用

(2) 施設の整備・活用

- ・校庭夜間照明設備の活用（宗岡第四小学校・宗岡中学校）
- ・秋ヶ瀬運動施設の整備・活用
- ・市民体育館の整備・活用

3 事業計画

(1) 生涯スポーツの推進

ア 競技スポーツの推進（市民大会）

大会名	時 期	大会名	時 期
市 民 野 球 大 会	4月～9月	市 民 合 気 道 大 会	9月
市 民 剣 道 大 会	4月	市 民 少 年 サ ッ カ ー 大 会	9月
市民学童野球大会（春季）	4月	市民テニス大会（ダブルス大会）	10月
市 民 ソ フ ト ホ ー ル 大 会	5月	市 民 ソ フ ト テ ニ ス 大 会	10月
市 民 ハ ー ト ミ ン ト ン 大 会	5月	市 民 ハ ー ク コ ー ル フ 大 会	11月
市 民 タ ッ チ ラ ク ゴ ー ル フ 大 会	5月・11月	市 民 シ ュ ニ ア ハ ー レ ー ホ ー ル 大 会	11月
市民グラウンドゴルフ大会	6月	市 民 卓 球 大 会	11月
市 民 ハ ー レ ー ホ ー ル 大 会	6月	市 民 躰 道 大 会	12月
市 民 弓 道 大 会	6月	市 民 バ ス ケ ッ ト ホ ー ル 大 会	1月
市 民 ユ ニ カ ー ル 大 会	6月	市 民 柔 道 大 会	1月
市民ミニバスケットボール大会	6月	市 民 な わ と び 大 会	2月
市民学童野球大会（秋季）	9月	市 民 サ ッ カ ー 大 会	2月～3月

イ 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進

事業名	対象者	時期	趣旨・内容
志 木 市 民 ス ポ ー ツ に 親 し む 日	市民	6月第1日曜日	すべての市民が健康で豊かな市民生活を送っていただくため、生涯にわたりスポーツに関わっていくきっかけづくりを目的として制定。
チ ャ レ ン ジ ス ポ ー ツ 推 進 事 業	市民	6月7日 7月5・11日	市民がスポーツを始めるきっかけづくりを提供し、様々なスポーツのエキスパートを招いて、体験・参加型のスポーツイベントを開催する。
地域スポーツレクリエーション補助事業	市民	随時	市民体育祭に代わり、新複合施設の完成後に予定しているスポーツイベントの実施までの間、スポーツの振興と地域コミュニティの醸成を目的として、町内会または複数の町内会が合同で自主的に行うスポーツイベントを応援する。

(2) 志木市立学校施設の開放

市民のスポーツ及びレクリエーション活動の場を確保するため、学校教育に支障のない範囲で、志木市教育委員会の所管する小中学校の校庭及び体育館を開放し、その利用に供する。

区分 学校名	校 庭			体育館		
	組織開放		一時開放 の有無	組織開放		一時開放 の有無
	スポーツ少年団	体育協会等		スポーツ少年団	体育協会等	
志木小学校	少年サッカー	少年野球 太極拳 ホルディック	有	ミニバスケットボール	バレーボール インディアカ ユニカール バスケットボール	有
宗岡小学校	—	グラウンドゴルフ 陸上 サッカー	有	ミニバスケットボール	ソフトバレーボール バレーボール バドミントン レクリエーション 体操	有
志木第二小学校	少年サッカー	少年野球 サッカー	有	—	バレーボール バドミントン レクリエーション 体操	有
宗岡第二小学校	—	少年野球	有	—	バレーボール バスケットボール ダンス 空手 体操	有
志木第三小学校	少年サッカー	少年野球 レクリエーション	有	ミニバスケットボール	バドミントン バレーボール レクリエーション バスケットボール	有
宗岡第三小学校	—	少年野球	有	ミニバスケットボール	レクリエーション	有
志木第四小学校	—	少年野球	有	ミニバスケットボール	バスケットボール バレーボール	有
宗岡第四小学校	少年サッカー	グラウンドゴルフ	有	—	ソフトバレーボール バレーボール バスケットボール	有
志木中学校	—	—	—	—	バスケットボール バドミントン	有
志木第二中学校	—	—	—	空手道(若駒館)	バスケットボール	有
宗岡中学校	—	—	—	—	体操 バスケットボール レクリエーション	有
宗岡第二中学校	—	—	—	—	バレーボール タッチラグビー 踊り	有

4 施設の概要

施設名	所在地	建物等概要		施設概要
		構造	面積 (㎡)	
市 民 体 育 館	志木市館 2-2-5	鉄骨鉄筋 コンクリート造	5,988	競技場・卓球場・トレーニング室・ エクササイズルーム・多目的ホール・剣道 場・柔道場・弓道場・シャワー室
秋ヶ瀬スポーツ センター	志木市上宗岡 4-25-46	鉄骨鉄筋 コンクリート造	886	多目的ホール・和室・浴室・シャワー室 ※施設の再整備に伴い令和7年 6月23日から休館中
秋ヶ瀬スポーツ センター仮事務所	志木市中宗岡 3-14-20	鉄骨造	594	秋ヶ瀬運動場施設等の管理運営
秋ヶ瀬運動公園	志木市大字宗岡 字丸野地先	—	156,391	野球場・ソフトボール場・サッカー場・ 少年サッカー場・少年野球場・ 広場・タッチラグビー場・テニスコート・ パークゴルフ場・中央公園
秋ヶ瀬総合 運動場	志木市大字宗岡 字野垂5600番地	—	20,247	テニスコート・運動場
武 道 館	志木市柏町 3-6-19	鉄 骨 造	209	柔道場・剣道場兼用・ 男女更衣室・シャワー室・管理人室

社会教育施設

1 いろは遊学館及び公民館

(1) 運営の重点

- ア 「いつでも、どこでも、誰でも」生涯にわたり学習できる社会の推進
- イ 講座、サークル活動、イベントの3つの活動を通し、学習と交流の推進
- ウ 市民の自主的活動・サークル活動の支援とサポート（コーディネート）の充実
- エ ボランティア団体による学級講座等の企画、文化活動の推進
- オ 指定管理者による円滑な運営（公民館）
- カ 各施設の特徴を生かし、地域の教育力の向上とコミュニティづくりの推進
- キ インターネットを活用することで施設利用を簡素化し、サービスの拡大と施設予約の効率化を推進
- ク 新しい生活様式に対応したリモート事業の導入や、デジタル・ディバイド(情報格差)の解消及び、ICTリテラシー（ICTを正しく適切に利用・活用できる力）の向上を促進

○ いろは遊学館

学社融合（生涯学習施設、図書館、小学校）施設の特長を生かし、各世代の学習体験活動を支援するとともに、児童を地域で守り育てる地域密着型の学習施設として有効活用を図る。また、生涯学習施設3館（いろは遊学館・宗岡公民館・宗岡第二公民館）の中央館としての役割を果たす。

○ 宗岡公民館

住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を展開し、住民主体による特色ある学習活動を支援する。また、公民館まつりではサークル活動の学習成果を発表する場を設け、地域住民との交流を推進する。

○ 宗岡第二公民館

子どもから大人まで地域に根ざした生涯学習の場として、関係機関や団体と連携し多様な学習機会の提供に努めるとともに、参加者の自主性を重んじながら、交流を促し、サークル活動への展開を支援し、地域の活性化を目指す。



いろは大学



きらめき発見委員会

(2) 施設の概要

施設名	所在地	建物		建物の概要	
		構造	延床面積(㎡)	定員	
いろは遊学館	志木市本町 1丁目10番1号	鉄骨鉄筋コンクリート 地下2階建 地上3階建 一部4階	1,704.0	第一研修室	63人
				第二研修室	24人
				第三研修室	24人
				和室・桜	18人
				和室・菊	12人
				ホール(A・B)	150人
				多目的室	10人
				児童室	30人
				工作室	12人
				陶芸室	15人
宗岡公民館	志木市中宗岡 4丁目16番11号	鉄筋コンクリート 2階建	980.0	図書室	
				調理室	24人
				第一研修室	30人
				第二研修室	24人
				和室・松	20人
				和室・竹	10人
				多目的室	24人
				ホールA	50人
				ホールB	30人
宗岡第二公民館 (総合福祉センター内)	志木市上宗岡 1丁目5番1号	鉄筋コンクリート 5階建	842.7	図書室	
				401会議室	35人
				402会議室	35人
				403会議室	16人
				404会議室	16人
				405会議室	28人
				406会議室	25人
				和室	15人
				調理室	30人
				トレーニング室	50人
				美術工芸室	25人

(3) 事業計画

○ いろは遊学館

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施期間	年度回数	募集定員
学社融合事業	1	第24回いろはふれあい祭り	遊学館・遊学図書館・利用者の会・志木小学校・志木小学校PTA等共催の祭り	どなたでも	10月2日～4日	1	—
	2	いのちを学ぶ人権講座	学社融合事業として志木小を対象に実施	志木小児童	6月24日	1	—
	3	ピオトープ支援ボランティア養成講座	ピオトープ支援のボランティアを養成する	一般成人	未定	1	—
	4	いろはジュニア委員会との連携	志木小学校児童によるエントランスの飾り付けやいろはふれあい祭りへの参加協力	志木小児童	4月～3月	10	—
	5	避難訓練・防犯訓練	志木小学校施設に関わる児童、利用者、職員等すべての関係者を対象とした事業を実施	児童・教職員 いろは遊学館・図書館利用者	6月・10月・2月	3	—
	6	さくら学級との連携事業	学社融合事業として志木小さくら学級を対象に実施	志木小児童	12月	1	—
高齢者事業	7	いろは大学	知識の向上を図り、高齢者の仲間づくりと生きがいづくりを図る	65歳以上	4月～3月	18	80
ICT学習支援事業	8	スマホサポーター体験講座	サポートする際のコツ・心得、サポート時に覚えておきたい機能などを学ぶ。サポーター実習あり。	スマートフォンの基本操作ができ、サポーター実習に参加できる人	11月・2月	4	各10
	9	スマホのいろは	ICTリテラシーの向上、デジタル・ディバイド(情報格差)の解消を図るため、スマートフォンなどの使い方講座を実施	一般成人	11月・2月	2	各20
一般成人事業	10	ピラティス	呼吸と共にゆっくりとした動きで整えながら、インナーマッスル(体幹)を鍛える	一般成人	6月6・13・20日	3	各20
	11	きらめき発見委員会	若者に地域活動・地域活動拠点としてのいろは遊学館に興味をもってもらうためのきっかけ作り	一般成人	1月～3月	3	各35
	12	3館合同リレー講座	市民の生涯学習活動の機会を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施	一般成人	12月～3月	1	未定
	13	大人キャンドル講座(新)	大人向けのキャンドル作り講座	一般成人	12月15日	1	20
家庭教育支援	14	応援しよう赤ちゃんファミリー	1歳未満児を持つ家族の仲間づくり 【子育てネットワークひろがる輪と連携】	市内在住の1歳未満児とその保護者	5月～3月	9	各15組
	15	ママ・サブリ(ママが元気になる処方箋)	子育ての悩みを声に出してみませんか	一般成人	9月	4	8
	16	ちいさなクリスマス会	楽しみながら、家族関係を深めるコンサート	1・2歳子どもとその保護者	12月13日	1	35
青少年事業	17	子ども料理講座	簡単にできる料理実習	小学2～4年生	7月25日	1	24
	18	夏休み風鈴作り講座(新)	江戸風鈴作りの講座	小学生	7月31日	2	各20
	19	小中学生お菓子作り教室(新)	お菓子作りを楽しむ	小・中学生	未定	1	20
	20	冬の子ども教室	未定	小学生	12月	1	10
	21	アコギのいろは	初心者対象の弾き語り体験	小学5年生～高校生	7月・12月	各4	各6
	22	文化体験道場(生涯学習課と共催)	伝統文化・芸能の体験事業(華道・茶道・箏曲・舞踊・民謡・三味線)	小・中学生	7月～	各2～3	未定
サークル支援共催事業	23	なかまづくり	子育て中の家族の親同士の仲間づくりやリフレッシュ、悩み事相談	子育て中の家族	10月～11月	各5	8組
	24	志木のまちお宝発見講座	志木のまちを散策しながら歴史を学ぶ	一般成人	6月～11月	6	未定
	25	大人のための朗読会	大人を対象とした詩・エッセイ等の朗読	一般成人	11月14日	1	未定
	26	夏休み子ども陶芸教室	夏休みに陶芸体験をする	小学5・6年生	7月21日 8月4・25日	3	10
	27	大人の陶芸教室	陶芸体験	一般成人	5月12・19日 6月16・30日	4	10
	28	男の広場(出前講座)(2講座)	多岐にわたる内容で計画し、知識の向上を図る	一般成人	9月19日・2月	2	未定
	29	おんどり料理教室	男性対象の料理教室。料理の基本技術と基礎知識を習得する(オンデマンド活用)	一般成人(男性)	10月～2月	6	10
	30	季節の音楽館	利用者の会音楽団体によるコンサート	どなたでも	4月19日	1	100
	31	美術協会展	美術協会員の作品展示	どなたでも	7月18日～20日	1	—
	32	殺陣を体験してみよう	伝統芸能である殺陣の体験	小学5年生以上	5月30日 10月31日	2	20
	33	コールフラワーコンサート	コールフラワーによるコンサート	どなたでも	12月20日	1	未定
	34	SDGsのつどい	SDGsの発表会	どなたでも	3月	1	50
講習会	35	陶芸窯利用者講習会	陶芸団体へのサークル支援として、陶芸窯の取扱責任者証の更新講習会・新規会員への使い方講習	陶芸サークル会員	11月	1	—

○ 宗岡公民館

区分	事業名	内容(概要)	対象	実施時期	年度回数	募集定員
高齢者事業	1 あげぼの大学	高齢者の仲間作りと生きがい作り(人権研修含む)	65歳以上	4月～3月 毎月第2・第4金曜日	16	64
ICT学習支援事業	2 初心者のためパソコン個別指導	ICTボランティアによるパソコン操作の個別指導	一般成人	4月～3月 毎月第2・第4土曜日	24	各2
一般成人事業	3 苔玉講座	苔の種類・生態を学び、ミニ盆栽作りを体験する	一般成人	6月27日	1	12
	4 漢方教室	漢方について学び、葛根湯づくり体験	一般成人	9月12日	1	24
	5 そば打ち講座	そばについて学び、そば打ち及び試食	一般成人	12月13日	1	16
	6 3館合同リレー講座	市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施	一般成人	未定	1	未定
家庭支援事業	7 おやこ広場	親子で楽しみながら、仲間作りと家庭教育の大切さを学ぶ	1歳～3歳未満の子どもとその保護者	前期5月9日～6月6日 後期10月・11月 12月	各5 1	各14組 —
青少年事業	8 科学あそび	科学あそびの体験を通して科学に興味を持ち意識を養う	小学生	①7月16日 ②12月6日	2	各28
	9 楽しくクッキング	子どもたちに料理作りの関心をもってもらう	小学生	8月1日	1	16
	10 食品サンプル講座	樹脂粘土を使用した食品サンプルづくり体験	小学生	8月8日	1	12
サークル支援事業	11 宗岡公民館フリーマーケット	サークル間や地域との交流を深める	どなたでも	4月18日	1	—
	12 カーレットを楽しもう	サークル活動のPR支援とともに子どもたちの情操を育む	小学生以上	8月22日	1	30
	13 宗岡公民館まつり	サークルの日頃の成果発表と地域との交流を深める	一般成人	11月7日	1	—
	14 宗岡公民館友の会支援事業	友の会サークルとの共催事業	未定	未定	未定	未定
図書関連事業	15 よみきかせ「絵本のよみきかせ」	読書意欲の向上と図書室の利用促進を図る	幼児～小学生	4月～3月 毎月第2土曜	10	20
	16 よみきかせ「おやこでびよーん 絵本で遊ぼう」	遊びを取り入れた絵本のよみきかせ	未就学児	4月～11月	4	20
	17 よみきかせ「赤ちゃんと絵本のふれあい」	ブックスタートフォローアップ	0～2歳未満の子どもとその保護者	6月4日・10月22日	2	各20
	18 よみきかせ「お楽しみ会」	「夏のお楽しみ会」「クリスマスお楽しみ会」「春のお楽しみ会」と題し、読書意欲の向上と図書室の利用促進を図る	幼児～小学生	①7月11日 ②12月12日 ③3月13日	3	各20

○ 宗岡第二公民館

区分		事業名	内容(概要)	対象	実施時期	年度回数	募集定員
高齢者事業	1	寿大学	高齢者の生涯学習と仲間作りを目的に様々な内容の講座を実施	65歳以上	4月～3月	19	50
ICT学習支援事業	2	スマホ講座	デジタル・ディバイド(情報格差)の解消に向け、スマートフォンの使い方を学ぶ	一般成人 (主に高齢者)	11月14日	1	16
一般成人事業	3	生活講座	日々の暮らしに役立つ知識や情報を学べる講座を実施	一般成人	7月4日	1	70
	4	趣味講座	趣味づくりのきっかけとなる講座を実施する	一般成人	11月	1	16
	5	普通救命講習会	心肺蘇生法やAEDの使用方法について学ぶ 【総合福祉センター共催】	一般成人	11月30日	1	30
	6	3館合同リレー講座	市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で実施	一般成人	未定	1	未定
	7	自習スペース開放事業	個人学習者向けに空き会議室を自習スペースとして開放	小学生以上	4月～3月	-	-
家庭教育支援事業	8	おもちゃクリニック	子どもたちの物を大切にすることを目的に、壊れたおもちゃを修理	幼児～小学生と保護者	4月～3月 (1月は除く)	11	—
	9	夏休み宿題大作戦	学習支援ボランティアによる夏休みの宿題サポート	小学生	7月21日～23日	3	—
	10	DIYこども工作教室	木材を使った自由工作	小学生	11月3日	1	16
	11	書初め練習会	高校の書道部による書初めの指導	小学生3年生～6年生	12月28日	1	60
	12	小学生勉強会	学習支援ボランティアによる学習指導と学習環境の整備(宿題教室、科学教室)	小学生	5月～3月	30	—
青少年事業	13	中学生勉強会	学習支援ボランティアによる学習指導と学習環境の整備(定期考査対策、受験対策) ※夜間事業	中学生	5月～2月	30	—
図書室関連事業	14	えほんとなかよし	ブックスタートフォローアップ事業 本への親しみと読書意欲の向上・図書室利用の促進を図るために図書室内でよみかせ	未就学児と保護者	4月～3月	36	4組
	15	読書ビンゴ	子ども読書週間(4月23日～5月12日)に合わせ、いろんなジャンルの本を読むきっかけを作る	幼児～中学生	4月11日～5月10日	1	—
	16	映画上映会	図書室の貸出用DVDを活用した上映会を開催 作品:オジさん、劇団始めました。	どなたでも	5月1・2日	3	各60
	17	リサイクル図書配布会	除籍した図書等をリサイクル図書として無料配布	どなたでも	5月30日	1	—
	18	ブックフェスタ(新)	子どもが読書に親しむ機会を増やすためにほんとふれあうイベントを実施する。(絵本の交換会、ワークショップ、よみかせなど)	どなたでも(主に幼児～小学生と保護者)	10月31日	1	—
	19	本のお楽しみ福袋	職員がおすすめする本を福袋にして貸し出すお楽しみイベント	幼児～小学生	1月4日～7日	—	50
	20	みんなの木あそび	木工作品作りを通じて、男性や障がい者の社会参加促進と生きがい作りを目的に実施 【地域活動支援センター共催】	一般成人	4月～3月	15	各10
地域事業福祉	21	写真教室	障がい者の社会参加の促進や地域交流を目的に写真撮影会 【地域活動支援センター共催】	一般成人	未定	2	各10
地域事業連携	22	子ども会連携事業	地域のつながりを深め、子どもたちの体験の場を作る 【羽根倉子ども会共催】	子ども会	①9月23日 ②1月	2	各30
館内共催事業	23	サマーコンサート	高校の吹奏楽部を招いたコンサート 【総合福祉センター、児童センター、宗岡子育て支援センター、福祉センター共催】	どなたでも	7月24日	1	100
	24	多世代交流事業	世代や障がいの有無にかかわらず交流できるイベントを実施 【総合福祉センター、福祉センター共済】	どなたでも	12月13日	1	—
	25	総合福祉センターまつり	サークルや地域の福祉団体の日頃の成果発表と地域の交流を深めるまつり 【館内事業所共催】	どなたでも	3月6・7日	1	—

(新)：新規事業

(4) 利用状況

ア 年度別利用状況

施設 年度	区分	いろは遊学館			宗岡公民館			宗岡第二公民館		
		開館日数	利用回数	利用人数	開館日数	利用回数	利用人数	開館日数	利用回数	利用人数
H23		311	6,480	88,641	357	2,891	26,607	360	3,728	49,924
H24		312	6,499	94,529	357	2,696	26,833	358	3,875	52,168
H25		313	6,699	93,695	356	2,686	28,079	359	4,036	51,123
H26		311	7,370	100,777	356	2,972	33,063	312	2,887	36,972
H27		313	6,819	98,816	357	2,924	31,519	359	3,970	55,975
H28		308	6,915	98,938	356	2,907	31,435	359	4,080	57,666
H29		310	9,260	112,709	356	3,549	39,668	91	908	13,408
H30		313	7,407	96,866	356	3,084	32,829	327	3,107	46,306
R1		289	6,812	92,820	330	2,749	29,825	329	2,899	48,540
R2		254	5,484	45,643	201	869	7,076	295	2,025	18,424
R3		307	5,595	53,066	357	1,974	15,496	354	2,922	26,881
R4		307	5,609	56,002	356	2,240	17,483	355	3,400	37,789
R5		309	6,276	76,035	357	2,389	18,830	354	3,603	43,329
R6		309	5,635	61,910	356	2,618	20,797	355	4,316	43,853
R7		308	5,642	61,372	355	3,042	28,506	355	4,611	45,224

※ 宗岡第二公民館は、平成20年度から利用部屋数が4部屋から11部屋に増え、平成29年度の改修工事以降は10部屋となっている。

※ 宗岡公民館は、令和2年度に大規模改修工事实施。

イ 利用者内訳(令和7年度)

いろは遊学館	成人団体	遊学館事業	市の機関	青少年団体	婦人団体	子育て団体	高齢者団体	個人	合計
利用者人数	29,140	9,067	10,714	10,861	197	1,215	157	21	61,372
割合	47.48%	14.77%	17.45%	17.70%	0.32%	1.98%	0.26%	0.03%	100.0%

宗岡公民館	成人団体	公民館事業	市の機関	青少年団体	婦人団体	子育て団体	高齢者団体	個人	合計
利用者人数	12,064	4,059	314	11,497	252	14	0	306	28,506
割合	42.32%	14.24%	1.10%	40.33%	0.88%	0.05%	0.00%	1.07%	100.0%

宗岡第二公民館	成人団体	公民館事業	市の機関	青少年団体	婦人団体	子育て団体	高齢者団体	個人	合計
利用者人数	19,725	9,593	4,300	10,083	191	1,322	0	10	45,224
割合	43.62%	21.21%	9.51%	22.30%	0.42%	2.92%	0.00%	0.02%	100.0%

2 ハケ岳自然の家

(1) 運営の重点

- ア 自然環境の中に少年たちを開放し、自然との交流を通して、探究心、観察力、創造力を培う。
- イ 集団生活や自主活動により規律・協同・友愛・奉仕の精神を養い、未来を担う心身共に健全な青少年を育成する。
- ウ 市民の社会教育及び生涯学習機会の提供に資するとともに、健康と福祉の増進に寄与する。

(2) 施設の概要

所在地 長野県南佐久郡南牧村
大字海ノ口字ハケ岳2255-1

敷地面積 49,162㎡
建物 建築面積 1,739.18㎡
延床面積 2,383.57㎡
構造 鉄筋コンクリート造2階建
収容人数 200名
主な設備 宿泊室29室
運動広場
飯ごう炊さん場
遊歩道

開 所 昭和52年9月26日

ハケ岳自然の家利用料金

利用料（1泊）	市内	大人	1,050円
		高齢者 (65歳以上)	520円
		小・中学生	520円
	市外	大人	2,100円
		高齢者 (65歳以上)	1,040円
		小・中学生	1,040円
就学前の幼児		無料	

(3) 年度別利用状況

(単位：人)

年度	学校実人数	一般者実人数	利用総実人数	利用延人数	市外利用者実人数
R 1	1,188	1,660	2,848	4,853	1,107
R 2	716	502	1,218	1,985	278
R 3	728	571	1,299	2,306	262
R 4	785	968	1,753	2,956	678
R 5	711	810	1,521	2,595	475
R 6	791	1,720	2,511	3,963	1,207
R 7	758	1,811	2,571	4,244	1,373

3 市立図書館

(1) 運営の重点

ア 図書館（室）の学習環境の充実

- ・市民の多様な好奇心と知識欲に応えられるよう、蔵書及び情報発信の充実に努め、地域住民の暮らしの中に根ざした、学びの場としての図書館サービスを目指す。
- ・蔵書の適正な保存、情報の効果的な収集に努める。新刊図書、参考図書、郷土資料、雑誌、視聴覚資料を利用者のニーズを勘案しつつ、バランス良く収集し、展示方法の工夫を凝らし提供する。
- ・「すべての志木っ子に読書の喜びを」を基本理念とした「第四次志木市子ども読書活動推進計画」を令和8年3月に策定し、今後5年間の子どもの読書推進に関する指針として、子どもたちの読書環境の整備と充実に図り、読書を通じた「生きる力」を育む。
- ・令和5年度から配置している、学校図書館事業推進アドバイザーによる、市内小・中学校の学校図書館の司書教諭や学校図書員に指導及び助言、研修会を実施することで、市立図書館と学校図書館との有機的な連携を充実させている。また、子どもたちの読解力、思考力、表現力を養う読書活動のさらなる推進を図るため、小・中学生を対象とした「第3回志木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、子どもたちの学習意欲の向上を目指す。
- ・毎月23日を「志木っ子家読（うちどく）デー」とし、家庭での読書習慣の形成につなげる。

イ 図書館サービスの整備・充実

- ・市内図書館（室）で予約した資料の受取を、市内の図書館（室）に加え、マルイファミリー志木8階の市民会館仮設会議室の受付窓口にて実施し、予約資料の受取可能な時間を午後10時までとすることで、図書館利用者の利便性のさらなる向上を図る。
- ・「志木市版ブックスタート」及びフォローアップ事業の更なる充実に図る。
- ・令和7年10月に図書館システムの更新を行い、図書館ホームページのリニューアルやインターネット、モバイル機能を活用した情報提供の他、LINEとの連携など、オンラインサービスを充実させ、図書館サービスのより一層の利便性向上を目指す。
- ・しき図書館パートナーズによる企画事業を実施し、市民協働の拡大に努め、市民に身近な図書館づくりを推進する。
- ・障がい者サービスを充実する。

ウ 図書館事業の推進

- ・市民の読書活動を支援するため、各世代に向けた事業を実施する。
- ・子どもの読書習慣を養うため、乳幼児から小学生に向けて、よみきかせ、おはなし会を実施する。
- ・小さな子どもがいる保護者にも気兼ねなく本に親しむことができる「あかちゃんタイム」を月1回設ける。
- ・友達同士で本の紹介をしあう、小中学生ビブリオバトル大会を開催し、児童生徒の読書活動の推進と伝え合う力を高める。
- ・令和7年4月に柳瀬川図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受賞し、更なる子どもの読書活動の推進に努める。



小学生図書館見学（柳瀬川図書館）

(2) 施設の概要

○ 志木市立柳瀬川図書館

所在地 志木市館 2-6-14
 建物 延床面積 2,326.636㎡
 構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地下1階・地上2階建
 地階：児童資料、青少年資料、視聴覚資料、パソコン使用室、
 自習スペース、おはなしのへや、閉架書庫、電気・機械室
 中地階：閉架書庫、倉庫
 1階：一般資料、郷土資料、新聞・雑誌、対面朗読室、ラウンジ、事務室、印刷室、ボランティア室
 2階：会議室、和室、視聴覚室
 開館年月日 平成4年3月13日

○ 志木市立いろは遊学図書館

所在地 志木市本町 1-10-1
 建物 複合建物 専有面積1,034㎡
 構造 鉄筋コンクリート造 地下2階・地上4階建（一部使用）
 地下1階：閉架書庫
 2階：一般資料、児童資料、視聴覚資料、新聞・雑誌、郷土資料、閲覧コーナー、事務作業室
 開館年月日 平成15年4月1日

(3) 館別蔵書数（令和8年3月末現在）

ア 図書 (単位：冊)

施設名	内訳	児童書	一般書	計
柳瀬川図書館		51,382	110,582	161,964
いろは遊学図書館		36,740	59,877	96,617
宗岡公民館		10,758	15,473	26,231
宗岡第二公民館		13,952	14,711	28,663
合計		112,832	200,643	313,475

イ AV資料 (単位：点)

施設名	内訳	CD	カセット・テープ	ビデオ	DVD	計
柳瀬川図書館		4,996	7	256	721	5,980
いろは遊学図書館		2,997	0	0	859	3,856
宗岡第二公民館		1,083	0	0	450	1,533
合計		9,076	7	256	2,030	11,369

(4) 利用状況

区分 施設名	年度	登録者数(累計) (人)				貸出利用者数 (人)				貸出資料数(冊・点)					開館 日数 (日)
		児童	青少年	一般	計	児童	青少年	一般	計	児童書	一般書	雑誌	AV資料	計	
柳瀬川図書館	R6	9,499	4,680	31,258	45,437	6,673	1,384	77,990	86,047	54,683	134,291	14,384	8,171	211,529	300
	R7	9,661	4,800	31,803	46,264	5,374	1,072	70,733	77,179	48,491	128,832	13,496	6,407	197,226	293
いろは遊学 図書館	R6	6,659	1,103	15,488	23,250	16,934	710	37,284	54,928	71,516	61,180	6,220	5,493	144,409	294
	R7	6,824	1,107	15,764	23,695	14,890	615	33,872	49,377	68,026	58,078	6,044	4,418	136,566	286
宗岡公民館	R6	2,937	449	3,278	6,664	2,099	307	10,479	12,885	14,787	17,267	2,601	381	35,036	337
	R7	3,036	451	3,327	6,814	1,650	204	9,058	10,912	11,005	15,922	2,179	276	29,382	324
宗岡第二 公民館	R6	2,776	536	3,511	6,823	3,139	348	8,695	12,182	23,626	12,767	2,178	3,603	42,174	336
	R7	2,863	542	3,579	6,984	2,894	320	7,626	10,840	23,340	11,970	1,819	3,236	40,365	324
駅前受取	R6	—	—	—	—	649	151	12,905	13,705	3,513	10,218	797	647	15,175	352
	R7	—	—	—	—	1,098	164	13,738	15,000	3,784	11,716	1,136	734	17,370	358
合計	R6	21,871	6,768	53,535	82,174	29,494	2,900	147,353	179,747	168,125	235,723	26,180	18,295	448,323	—
	R7	22,384	6,900	54,473	83,757	25,906	2,375	135,027	163,308	154,646	226,518	24,674	15,071	420,909	—

※ 登録者数・貸出利用者数の区分

児童：0～12歳、青少年：13～18歳、一般：19歳以上

(5) コンビニエンスストア返却資料（令和7年度）

店舗名	点数
セブン-イレブン 志木駅東口店	12,350
セブン-イレブン 志木愛宕通り店	6,115

※セブン-イレブン志木上宗岡5丁目店は令和6年度で終了

(6) 駐輪場ブックポスト、駅前受取返却資料（令和7年度）

サービスポイント名	点数
駐輪場	8,299
駅前受取	8,433

※1 駐輪場（志木駅前自転車駐車場）令和4年度5月より開始

※2 駅前受取（マルイファミリー志木8階市民会館仮設会議室受取窓口）令和5年度5月より開始

(7) 団体貸出（令和7年度）

施設名	区分	登録 団体数	延利用 団体数	貸出資料数（冊・点）				
				児童書	一般書	雑誌	A V 資料	計
柳瀬川図書館		186	507	4,446	293	56	13	4,808
いろは遊学図書館		179	711	3,751	69	54	6	3,880
宗岡公民館		12	142	826	35	2	0	863
宗岡第二公民館		39	297	2,762	163	70	125	3,120
合計		416	1,657	11,785	560	182	144	12,671

(8) 障がい者サービス（令和7年度）

ア 利用者数 19人（内訳：対面朗読3人 テープ貸出10人 家庭配本6人）

イ 対面朗読 利用者数 延0人 利用時間0時間

ウ 送迎回数 0回

エ 貸出

	タイトル数	点数（点）
録音資料	124	124
視聴覚資料	0	0
点字資料	0	0
合計	124	124

オ 相互貸借

	借受		貸出	
	タイトル数	点数（点）	タイトル数	点数（点）
録音資料	107	107	14	14
点字資料	0	0	0	0
合計	107	107	14	14

カ 蔵書数

	タイトル数	点数（点）
録音資料（カセット）	428	2,216
録音資料（デージー）	326	326
点字資料	111	350
合計	865	2,892

キ 家庭配本 32回 135冊

(9) リクエスト・相互貸借（令和7年度）

ア リクエスト

	図書	A V 資料	計
柳瀬川図書館	40,685	1,874	42,559
いろは遊学図書館	25,112	1,537	26,649
宗岡公民館	7,706	253	7,959
宗岡第二公民館	4,333	239	4,572
駅前受取	15,814	840	16,654
合計	93,650	4,743	98,393

イ 相互貸借

（冊）

	国会図書館 （国の機関含む）	県立図書館 （県の機関含む）	市町村立 図書館	その他	合計
借受	18	559	2,763	8	3,348
貸出	0	73	2,991	1	3,065

4 郷土資料館

(1) 運営の重点

郷土についての考古資料・歴史資料及び民俗資料を収集・保存して、市民の教育・学術及び文化の向上に寄与する。

(2) 施設の概要

所在地 志木市中宗岡3-1-2
 竣工年月日 昭和53年11月15日
 開館年月日 昭和54年4月15日
 建物 延床面積 216.93㎡
 構造 木造平屋建
 収容 考古・歴史・民俗資料等の展示室・収蔵庫

(3) 事業計画

※令和7年10月より休館

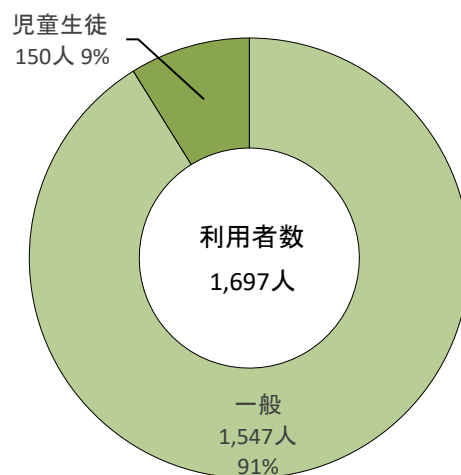
※令和8年3月31日閉館（郷土資料館と埋蔵文化財保管センターの複合化事業により令和8年10月に「志木市歴史館」として新たに開館予定）

(4) 利用状況

ア 年度別入館者数

年度	開館日（日）	入館者（人）
H27	299	5,639
H28	297	6,032
H29	297	11,421
H30	297	10,786
R1	276	8,489
R2	187	3,834
R3	298	7,001
R4	294	6,066
R5	293	5,300
R6	292	4,171
R7	154	1,697

イ 入館者数内訳（令和7年度）



資 料

1 教育委員

No.	氏名	現在の任期
1	上 野 幸 子	令和4年10月1日 ～ 令和8年9月30日
2	飯 田 昌 利	令和7年10月1日 ～ 令和11年9月30日
3	可 知 良 之	令和6年10月1日 ～ 令和10年9月30日
4	久 保 大 地	令和7年10月1日 ～ 令和11年9月30日

2 社会教育委員

任期：令和8年8月1日～令和10年7月31日（2年）

No.	氏名	選出区分
1	竹 前 榮 二	社会教育関係
2	宮 原 正 幸	社会教育関係
3	有 馬 隆 江	学 識 経 験 者
4	市之瀬 初男	社会教育関係
5	山 下 美 香	社会教育関係
6	野 島 悦 子	社会教育関係
7	星 野 祐 子	学 識 経 験 者
8	石 井 都	学校教育関係
9	中 村 和 子	学 識 経 験 者
10	神 谷 惣 治	社会教育関係
11	渡 辺 恵	社会教育関係
12	荻島 亜紗美	学 識 経 験 者
13	渡 部 静 夫	社会教育関係
14	八 代 豊	学 識 経 験 者
15	松 澤 真 衣	家庭教育関係

3 いろは遊学館等運営審議会委員

任期：令和7年7月1日～令和9年6月30日（2年）

No.	氏名	選出区分
1	松 本 秀 之	学校教育関係
2	小 林 コ ト 子	社会教育関係
3	高 橋 貫	社会教育関係
4	青 木 り え	社会教育関係
5	石 川 敦 久	社会教育関係
6	坂 本 定 義	社会教育関係
7	吉 田 和 子	社会教育関係
8	内 田 征 男	社会教育関係
9	長 部 玲 子	社会教育関係
10	前 田 長 子	社会教育関係
11	木 村 幸 子	社会教育関係
12	吉 田 舞 唯	社会教育関係
13	神 山 威 仁	社会教育関係
14	西 川 和 人	家庭教育向上関係
15	抜 井 俊	学 識 経 験 者

4 文化財保護審議会委員

任期：令和8年4月1日から令和10年3月31日（2年）

No.	氏名
1	深 瀬 克
2	新 田 泰 男
3	眞 保 昌 弘
4	大 木 雄 平
5	巾 村 和 敏

5 スポーツ推進審議会委員

任期：令和8年7月1日～令和10年6月30日（2年）

No.	氏名	選出区分
1	木下 和夫	学 識 経 験
2	上原 京子	学 識 経 験
3	飯田 路佳	学 識 経 験
4	石 亀 晃	学 識 経 験
5	金子 裕佑	学 識 経 験
6	佐々木 宰	行政関係機関
7	志村 智	学 識 経 験
8	高橋 良和	行政関係機関
9	星野 賢	学 識 経 験

6 図書館協議会委員

任期：令和7年9月1日～令和9年8月31日（2年）

No.	氏名	選出区分
1	赤沢 直幸	学校教育関係
2	木原 恵美	学校教育関係
3	竹前 榮二	社会教育関係
4	富増 亮介	社会教育関係
5	坂本 定義	社会教育関係
6	加藤 紗千子	家庭教育向上関係
7	原 藤 光	学 識 経 験 者
8	青野 玲子	学 識 経 験 者
9	矢部 英子	学 識 経 験 者
10	石川 敬史	学 識 経 験 者

7 市内幼稚園一覧

園 名	所在地	電 話
志木なかもり幼稚園	志木市幸町1-19-52	473-6600
みわ幼稚園	志木市柏町4-6-43	473-5033
細田学園幼稚園	志木市本町2-7-1	471-3255
足立みどり幼稚園	志木市上宗岡4-21-55	472-1752
志木教会附属泉幼稚園	志木市本町6-5-3	471-0058
おおのみち幼稚園	志木市中宗岡2-25-33	472-6066
幸福の森幼稚園	志木市館2-1-2	474-8221

8 市内学校一覧（市立を除く）

学校名	所在地	電 話
県立志木高等学校	志木市上宗岡1-1-1	473-8111
慶應義塾志木高等学校	志木市本町4-14-1	471-1361
細田学園高等学校	志木市本町2-7-1	471-3255
細田学園中学校	志木市本町2-7-1	471-3255

令和8年度 志木の教育

令和8年8月発行

編集・発行 志木市教育委員会

〒353-8501 志木市中宗岡1丁目1番1号

電 話 048-473-1111 (代)

ホームページ <http://www.city.shiki.lg.jp/>
